

PowerPoint で楽しむフォトアルバム  
(PowerPoint2010 対応)  
マスターテキスト  
(PDF 版)

© 2016 sakura  
2016/01/10



.....ふるさと福井の豆知識.....

- ふるさとの日 2月7日
- 県の花 水仙
- 県の鳥 つぐみ
- 県の木 松
- 県の魚 越前がに

## はじめに

PowerPoint でデジタルカメラ写真から、オリジナルフォトアルバム(ムービータイプ)を作ります。パワーポイントの基本操作、画像・テキストの挿入、アニメーション技法(アニメーションの設定・効果の設定)等、作って・見て・楽しめる魅力的なスライド作成の基礎を学びます。

本テキストは、初めての方にも楽しく簡単にムービーが作れるように PowerPoint の基本事項を学びながら、オリジナル作品の作り方について操作方法・手順を分かりやすくキャプチャー画像入りで解説、丹精をこめて作成しています。ぜひ、新しい作品づくりの参考テキストとしてご活用ください。

本講座での学習が、パワーポイントの多彩な機能を使って、デジタルカメラ写真を活用した楽しい作品づくりへの「学びの道しるべ」になれば幸いです。

なお、教材については地球環境を守るためペーパーレス化、電子テキスト(PDF 版)での配布としています。

電子テキスト(PDF 版)をプリンターで印刷してお使いになるときは、第11章「印刷」を参照してください。

本テキストは、個人使用・営利目的に関わらずテキストの二次配布はご遠慮ください。

2016 年 1 月 10 日

Sakura

# 目次

(基礎編)

## はじめに

### 第1章 PowerPoint の概要 ..... 1

1. PowerPoint の起動
2. PowerPoint の画面構成
3. フォトアルバムの作成手順

### 第2章 フォトアルバムの作成 ..... 2

- 1 パワーポイントを起動
- 2 新しいフォトアルバムを作る

### 第3章 フォトアルバムの編集 ..... 8

- 1 表紙の編集
- 2 スライド「キャプション」の編集
- 3 新しいスライドの追加「裏表紙」
- 4 新しいスライドの編集(裏表紙)
- 5 作成したフォトアルバムの確認

### 第4章 フォトアルバムのスライドショー ..... 16

1. スライド一覧表示を「標準」に切り替え
2. スライドショーの開始
3. スライドの切り替え(手動)
4. スライドの切り替え(自動)とタイミング設定

### 第5章 オブジェクトのグループ化 ..... 20

1. 複数のオブジェクトを1つのオブジェクトとしてグループ化

### 第6章 背景のスタイル設定 ..... 21

1. スライドの背景色を変更

### 第7章 アニメーションの設定 ..... 22

1. 1枚目スライド「タイトルのプレースホルダー」アニメーションを設定
2. 1枚目スライドに「図(クリップアート)」にアニメーションを設定
3. 2枚目スライドの「写真」にアニメーションを設定
4. 3枚目～6枚目スライドの「写真」にアニメーションを設定
5. 裏表紙のスライドにアニメーションを設定

**第8章 オーディオファイルの挿入** ..... 34

1. PowerPoint で利用できるサウンド形式
2. オーディオファイルの挿入
3. オーディオファイルを任意の位置に移動
4. オーディオの動作を確認
5. オーディオの設定

**第9章 スライドショー** ..... 40

1. スライドショーの実行

**第10章 ファイル・メディアへの保存(メディアの取り外し)** ..... 41

1. ファイルの保存
2. メディア(USB メモリ)への保存・
3. メディア(USB メモリ)の安全な取り外し

**第11章 印刷** ..... 44

1. PDF テキストの印刷

**第12章 パソコン用語の基礎知識(抜粋)** ..... 45

- |                   |                             |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. ハンドルの形         | 7. 「Esc」キー                  |
| 2. テキストボックスのサイズ変更 | 8. 拡張子                      |
| 3. 描画ツール          | 9. クリップアート                  |
| 4. 描画ツール」の〈書式〉タブ  | 10. IMG                     |
| 5. パワーポイント        | 11. PowerPoint で利用できるサウンド形式 |
| 6. キャプション         | 12. Ctrl キー                 |

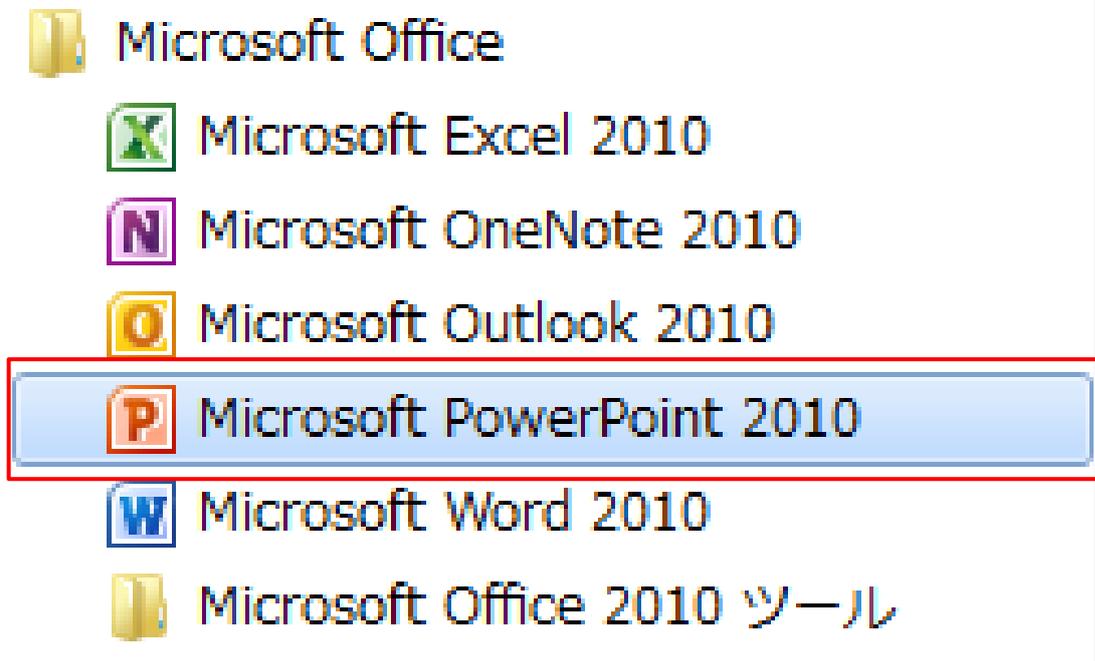
**第13章 Windows の歴史** ..... 49**《付属資料》** ..... 50

1. ファイル管理とフォルダの階層管理
2. スライド編集

**おわりに**

## 第1章 PowerPoint の概要

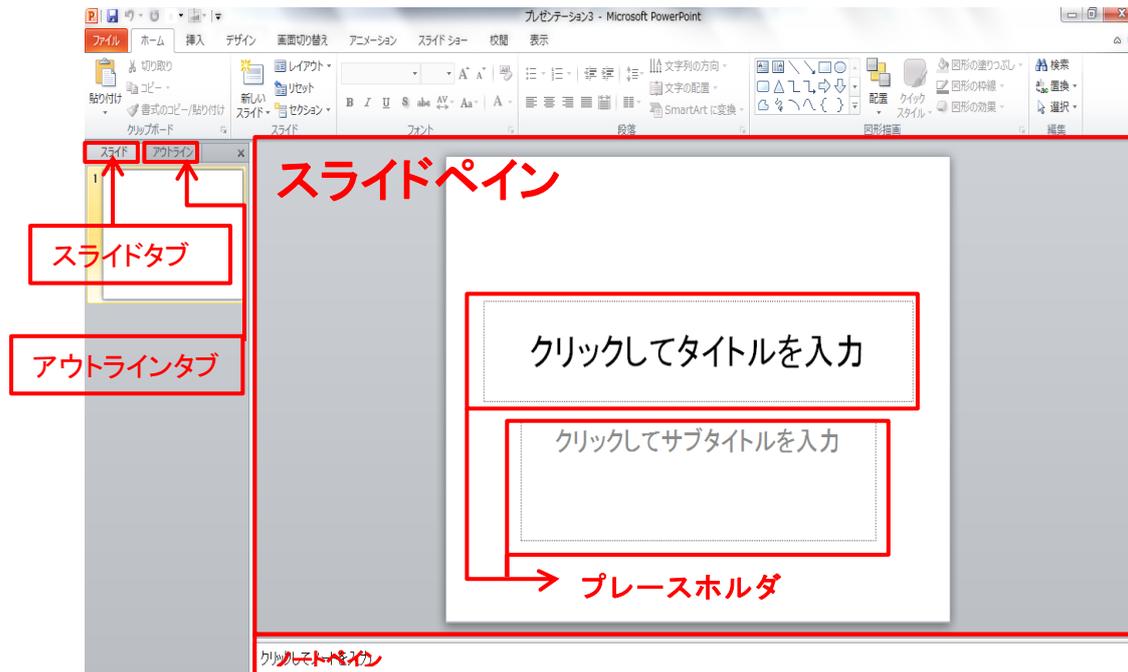
### 1 PowerPoint の起動



- (1) 画面左下「スタート」から「すべてのプログラム」、表示された一覧から「Microsoft Office フォルダ」を開き「Microsoft PowerPoinnt2010」をクリックします。PowerPoint 画面が表示されます。
- (2) Power Point・・・直訳は「力点」  
企画などを説明するとき、相手に企画内容の印象を強く与える「プレゼンテーションソフト」です。文書、画像、動画などをスライド形式で表示する機能があります。

[目次へ戻る](#)

## 2 PowerPoint 画面構成



- (1) スライドペイン  
スライドを作成・編集する領域です。
- (2) アウトラインペイン  
作成したスライドをサムネイル、文字列で順番に表示します。
- (3) プレースホルダー  
文字や図を入力するための領域です。

## 3 フォトアルバムの作成手順

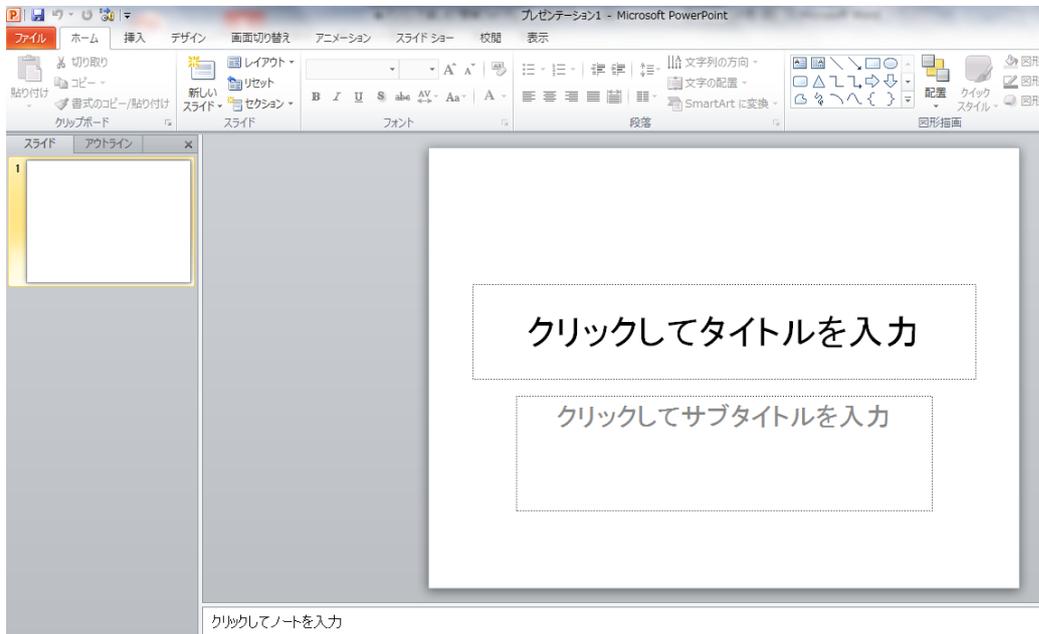
- (1) パワーポイントを起動
- (2) 新しいフォトアルバムを作る
- (3) ファイルディスクを選択
- (4) 選択した写真を読み込む
- (5) フォトアルバムを編集する
- (6) 表紙の編集
- (7) キャプションの編集
- (8) 裏表紙の編集

[目次へ戻る](#)

## 第2章 フォトアルバムの作成

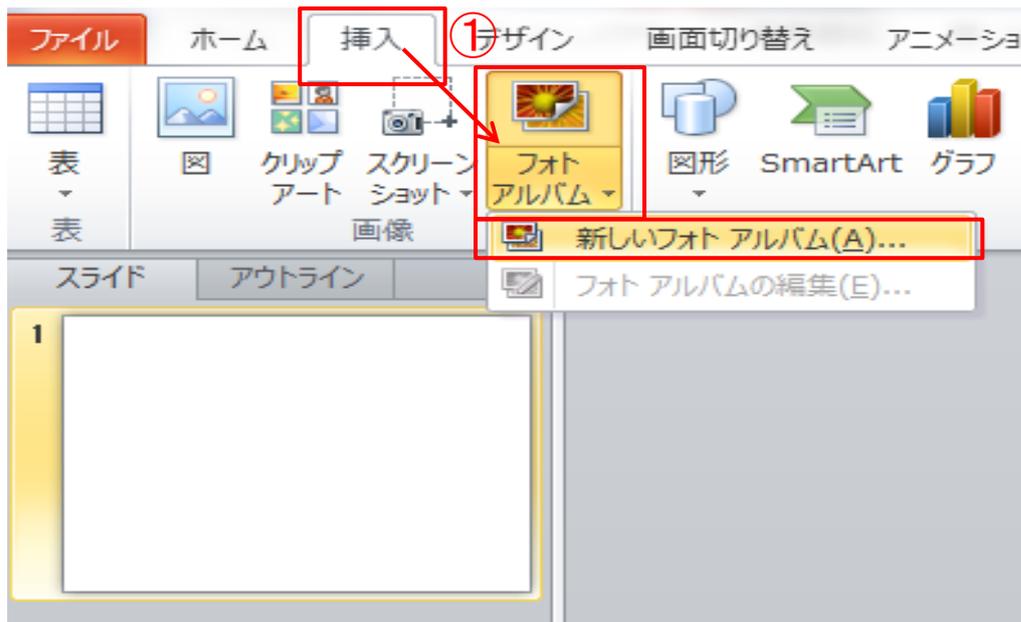
### 1. PowerPoint を起動

アプリケーションソフト「PowerPoint」を起動すると次のような画面表示されます。



### 2. 新しいフォトアルバムを作る

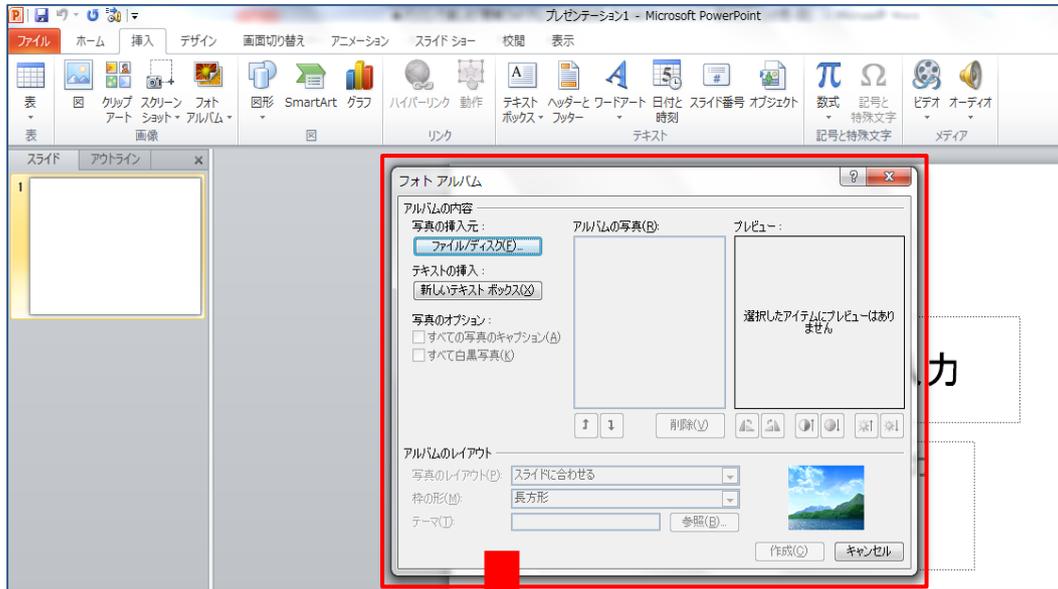
(1) 「挿入」タブから「画像」グループの「フォトアルバム」をクリックし、「新しいフォトアルバム」(A)「を選択します。



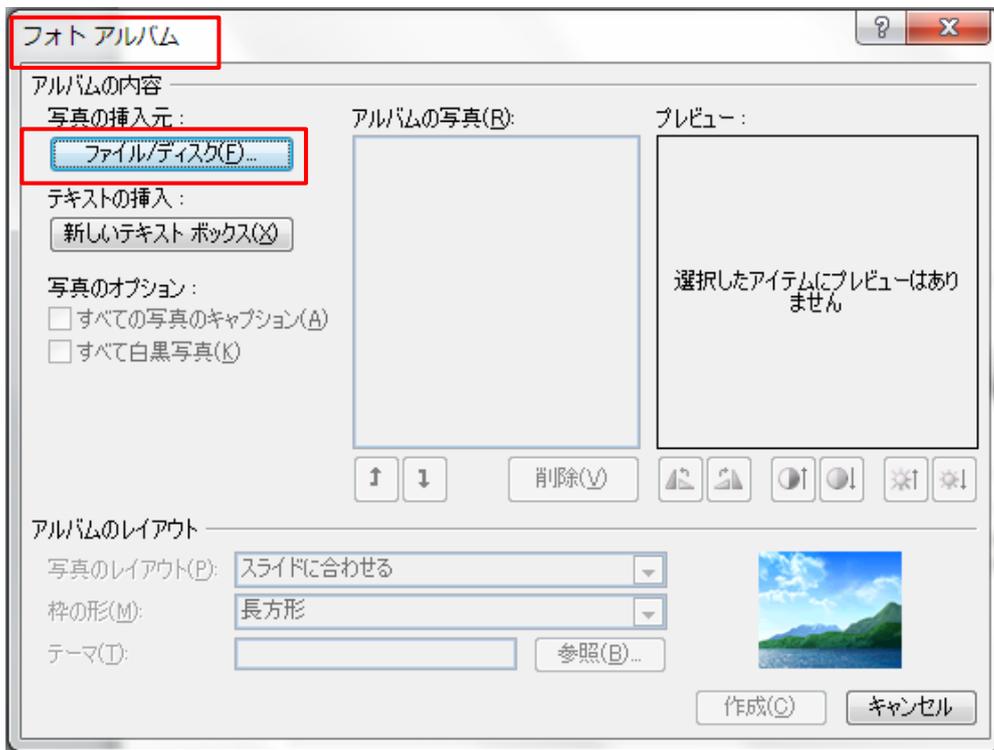
[目次へ戻る](#)

(2)「新しいフォトアルバム」(A)「を選択すると「フォトアルバム」ダイアログボックス」が表示されます。(図1)

図1

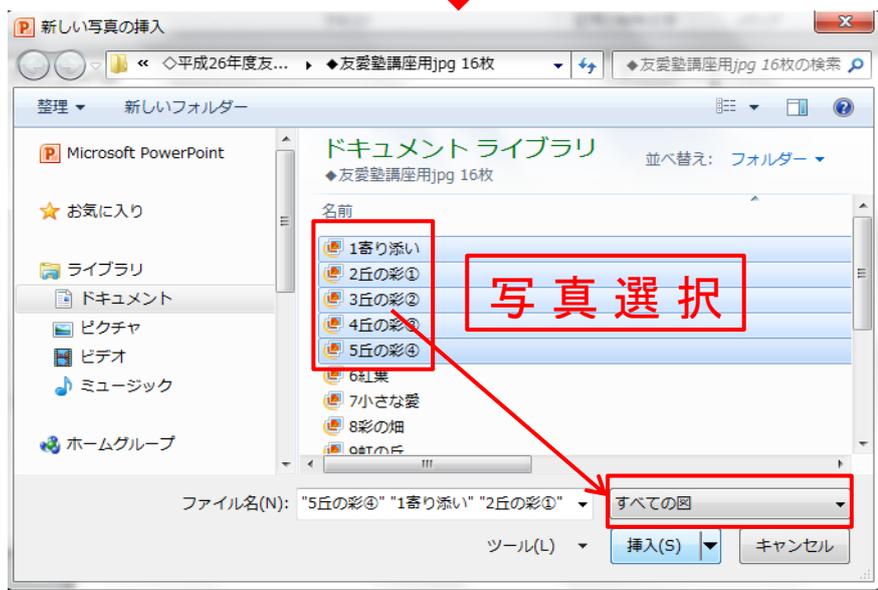
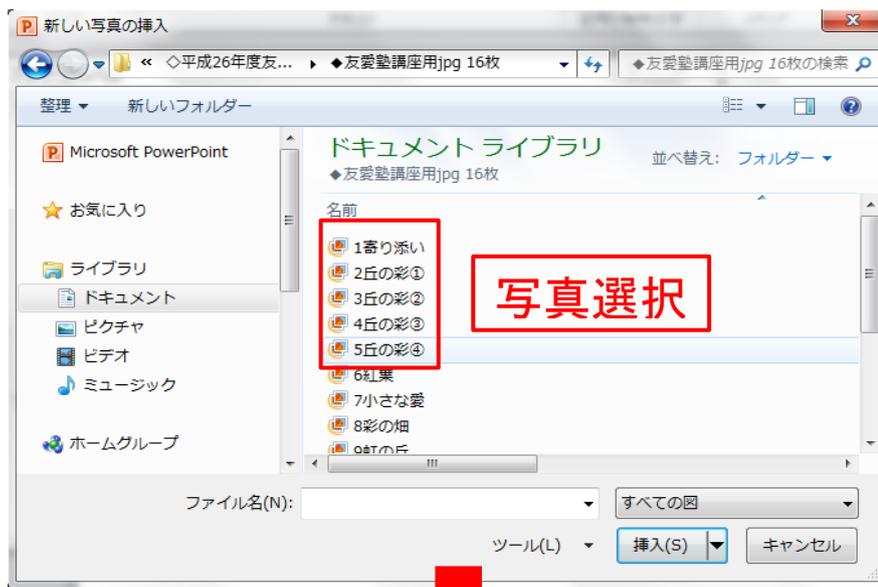


ダイアログボックス拡大図



[目次へ戻る](#)

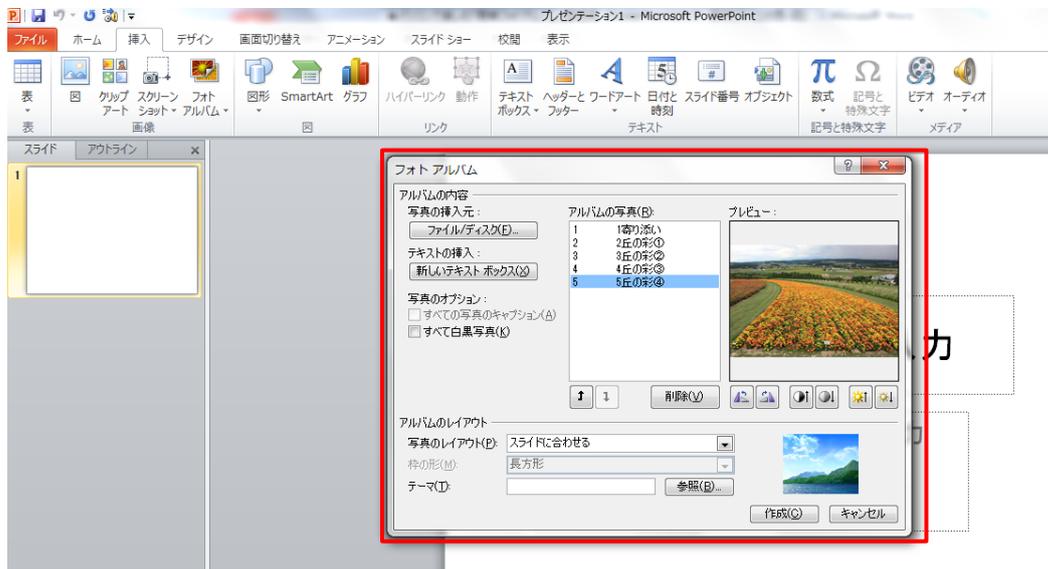
- (3) 「フォトアルバム」ダイアログボックスから、写真の挿入元「ファイル/ディスク(F)」をクリックします。
- (4) 写真の保存されている場所を選択(この例ではドキュメントに保存されている写真)します。
- (5) フォトアルバムに挿入する写真を選択し、「挿入」ボタンをクリックします。この例では1～5の5枚を選択しています。選択された写真は色が変わります。



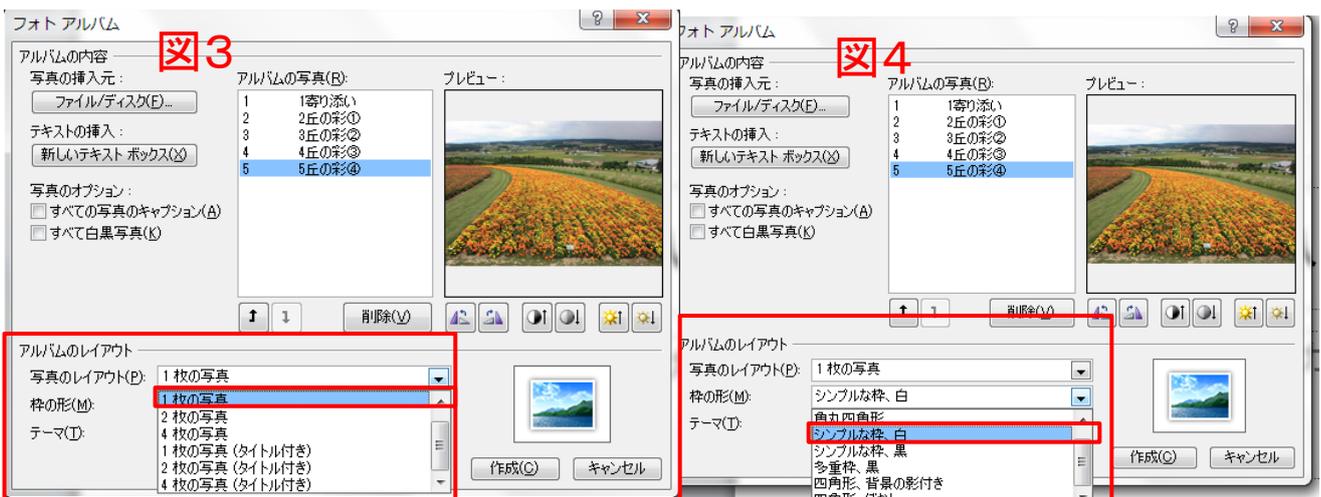
[目次へ戻る](#)

(6) 写真を選択し、「挿入」ボタンをクリックすると「フォトアルバム」のダイアログボックスの表示は「**図2**」のようになります。

**図2**

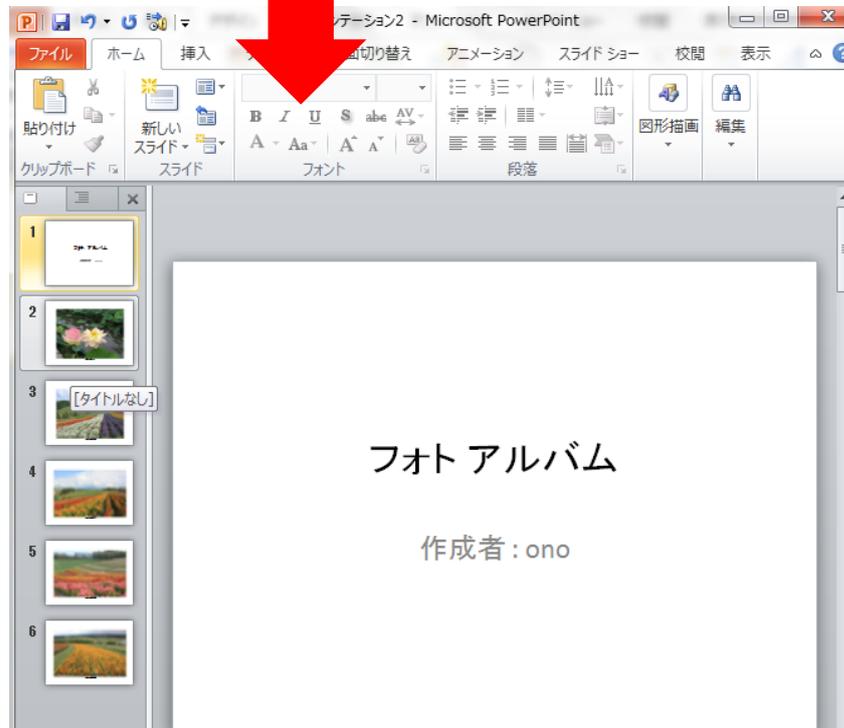
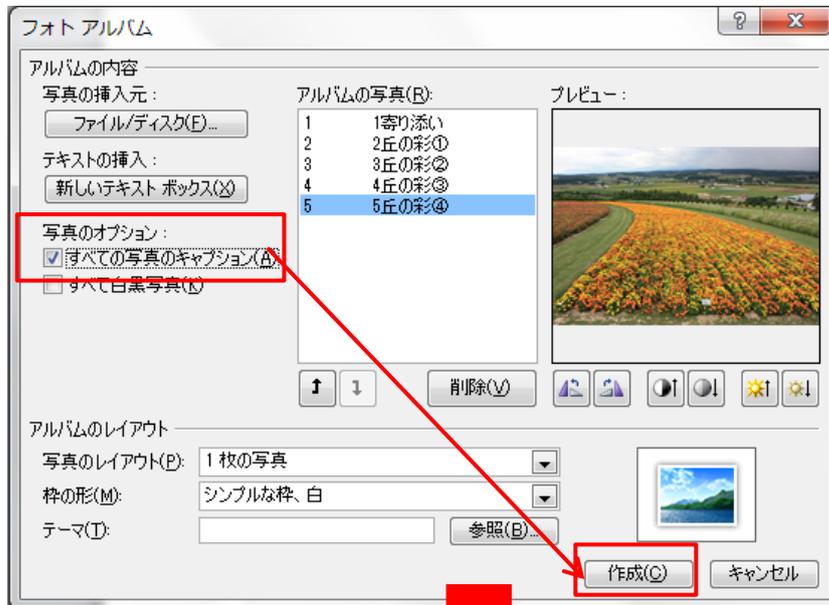


(7) ⑥で表示された「フォトアルバム」ダイアログボックスで「アルバムのレイアウト」から「写真のレイアウト(P)」と「枠の形」の設定をおこないます。この例では、レイアウト(P)に「1枚の写真」・枠の形(M)に「シンプルな枠、白」を設定します。(図3・4)



[目次へ戻る](#)

- (8) つぎに「写真のオプション」の「すべての写真のキャプション(A)」のにチェックを入れ、「作成」ボタンをクリックします。アウトラインペインの**スライドタブ**に挿入された**スライド**、**スライドペイン**に**フォトアルバムのタイトル画面**が表示されます。

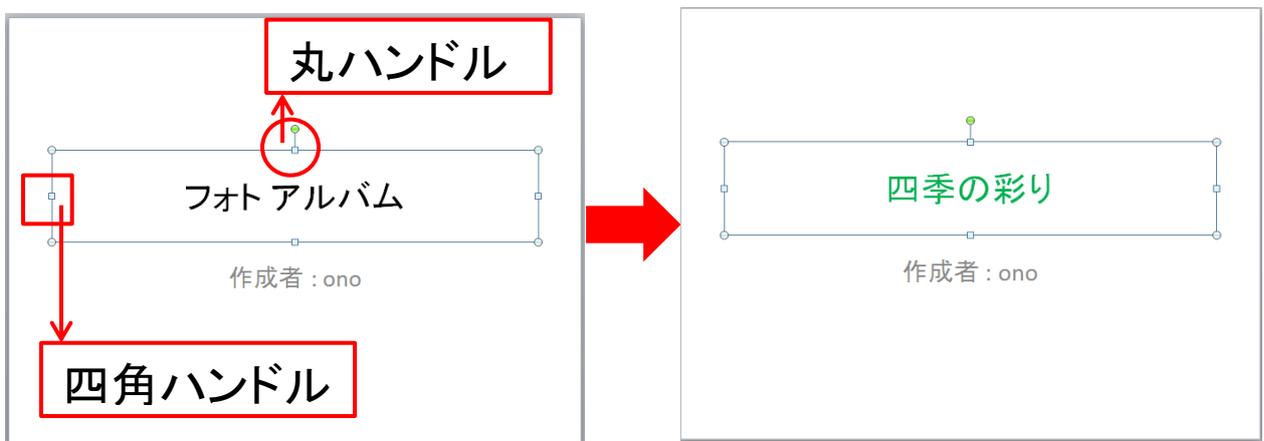


[目次へ戻る](#)

## 第3章 フォトアルバムの編集

### 1. 表紙の編集

- (1) 表紙のスライド「フォトアルバム」と表示されたプレースホルダーを選択します。選択するとプレースホルダーの周囲にハンドルが表示されます。
- (2) フォトアルバムの文字を削除しタイトルを入力します。この例では「**四季の彩り**」と入力しています。  
 フォント「**MSP ゴシック**」、フォントサイズ「**44**」、フォントの色「**緑**」



- (3) 「作成者」プレースホルダー(赤枠)を選択します。選択されると「ハンドル(○と□)」の付いた線で囲まれます。
- (4) 選択された状態で「Delete」キーを押し、プレースホルダーを削除します。プレースホルダー削除の状態遷移図は下図のとおりです。

(図)

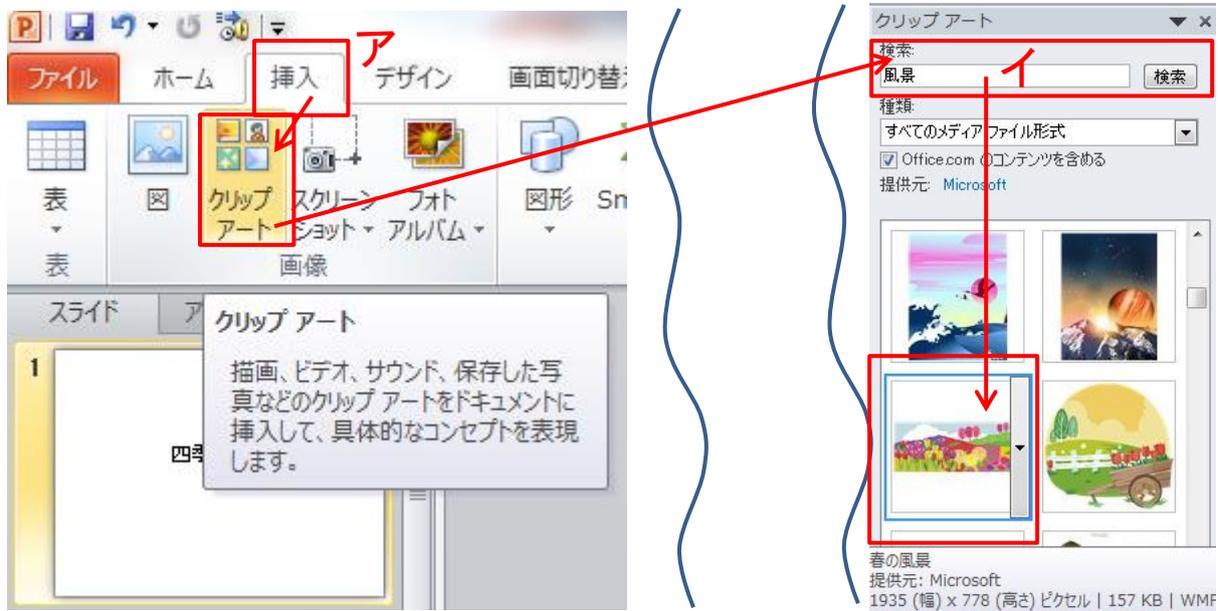


[目次へ戻る](#)

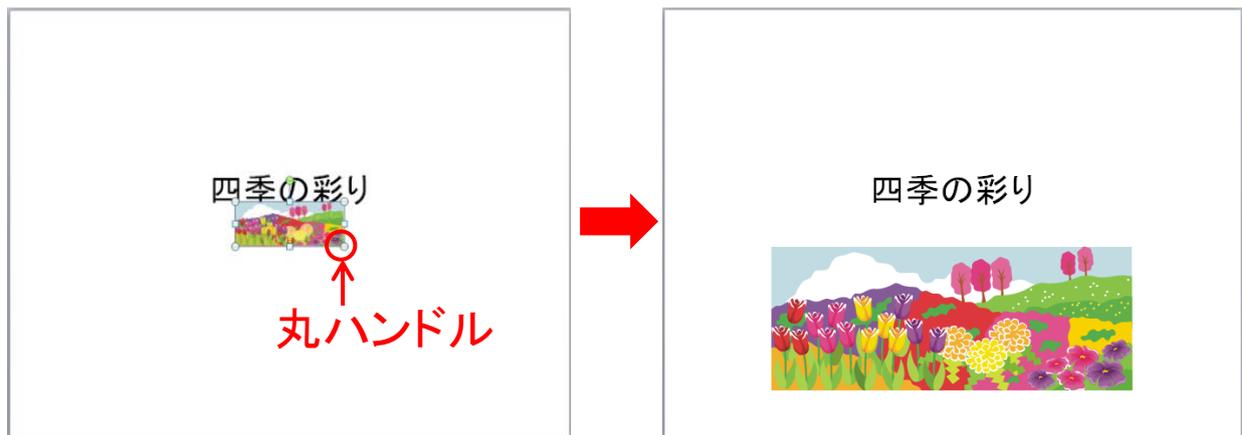
(5) クリップアートの挿入

(ア) 「挿入」タブから「画像」グループのクリップアート

(イ) ここでは検索項目に「風景」と入力検索「春の風景」を選択し挿入します。



(ウ) 挿入されたクリップアートを選択し、ハンドルを使って図のように拡大し図の位置を調整します。



[目次へ戻る](#)

## 2. スライド「キャプション」の編集

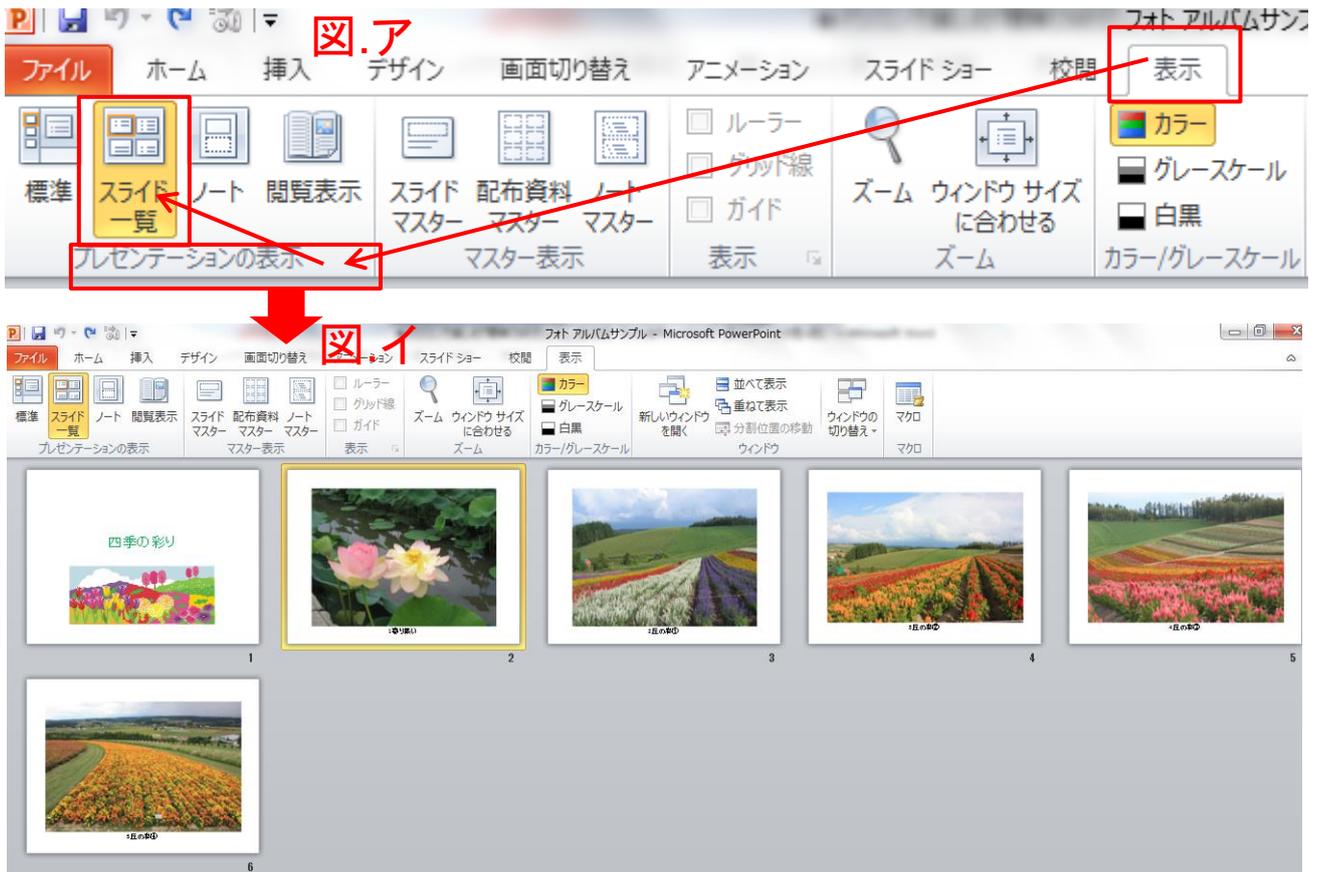
(1) 1枚目のスライドを選択、キャプションの枠(テキストボックス)を選択します。

この例では「1 寄り添い」のキャプションが既に表示されています。挿入する写真のファイル名に写真のタイトル名が入力されている場合は写真が挿入されると同時にキャプションも入力されます。通常は「IMG\_0001」のようにデジカメ写真の番号がキャプションに入ります。「IMG\_0001」を写真に添える説明文に書きかえます。フォント「**MSP ゴシック**」、フォントサイズ「**20**」、フォントの色「**黒**」  
※caption とは、「見出し・表題」の意味のこと。(写真や挿絵に添える説明文をいいます)

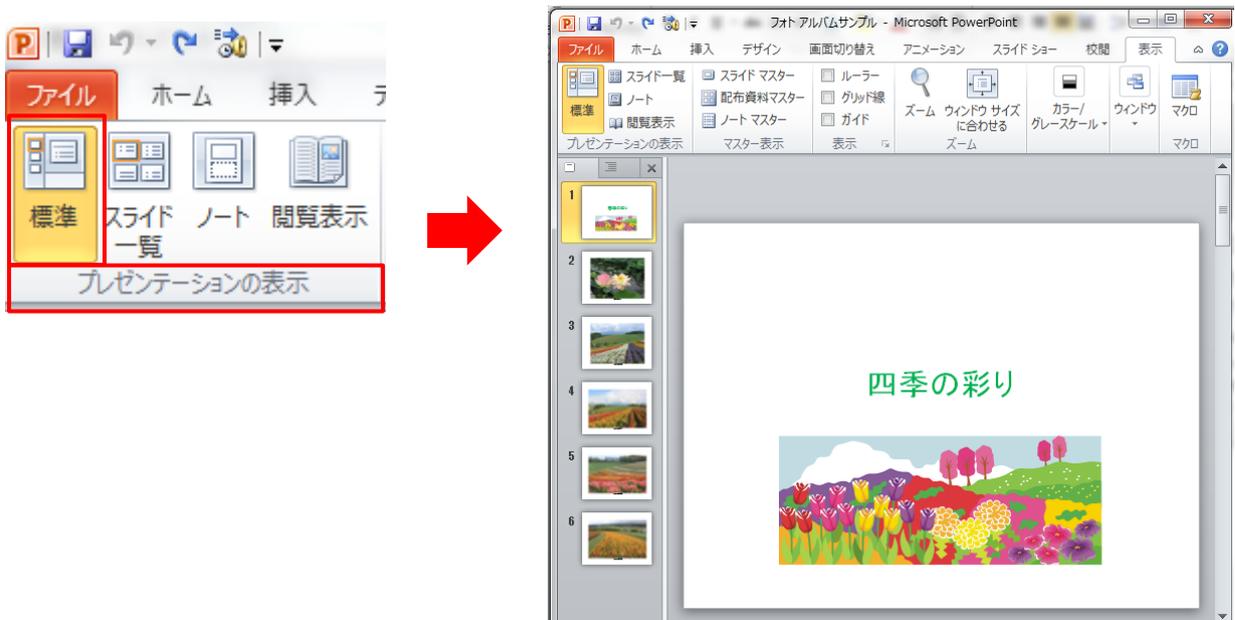


- (2) 2枚目から5枚目までのスライドについても、上記「ア」と同様にキャプションを入力します。
- (3) 編集したスライド(1枚目から5枚目)を一覧表示、確認します。
- (4) 「表示」タブから「プレゼンテーションの表示」グループの「スライド一覧」をクリックします。(図.ア)
- (5) 表示されたスライド一覧で編集内容を確認します。(図.イ)

[目次へ戻る](#)



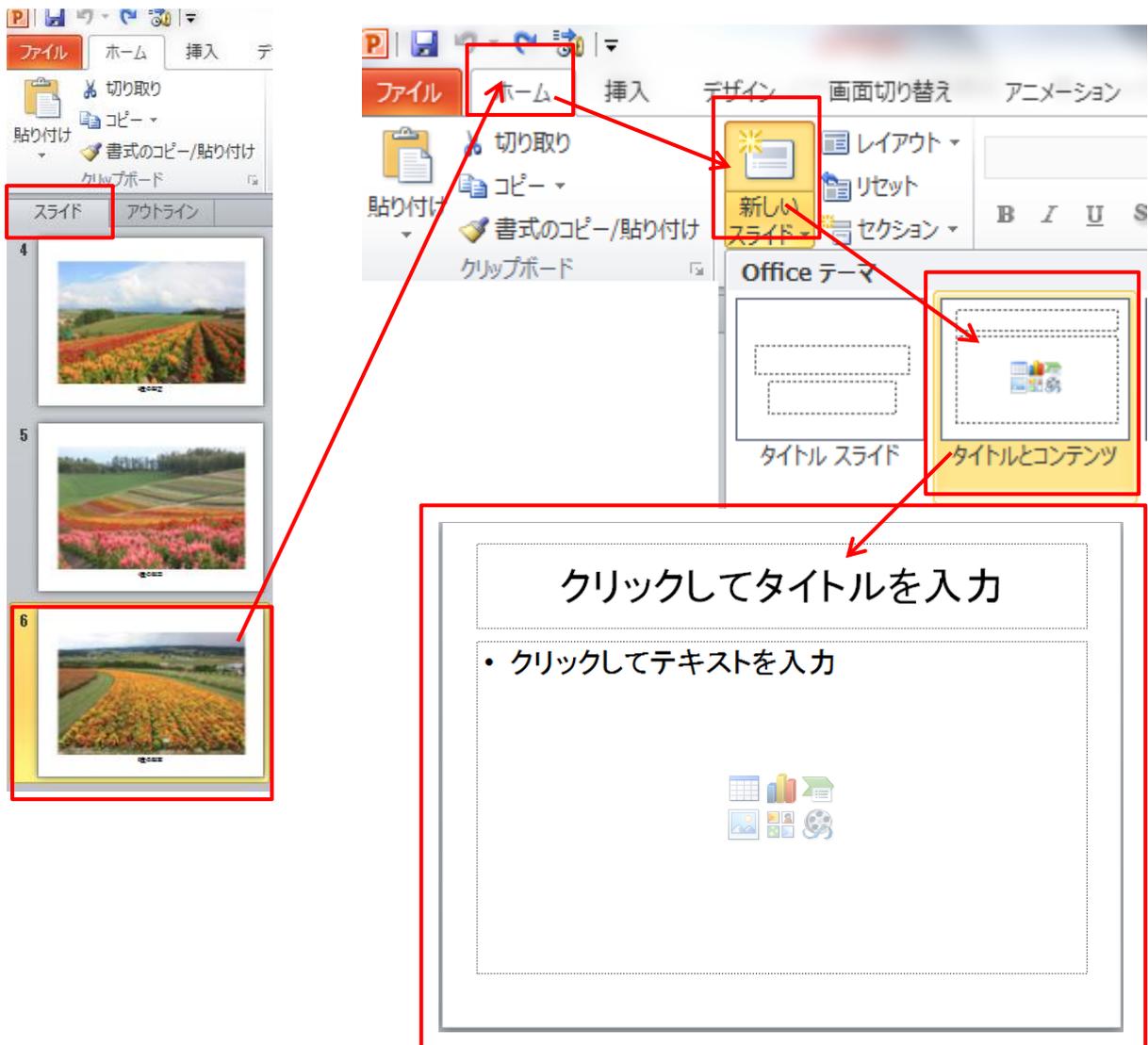
- (1) 編集内容を確認後、「プレゼンテーションの表示」グループの「スライド一覧」の左横の「標準」をクリックします。



[目次へ戻る](#)

### 3. 新しいスライドの追加「裏表紙」

- (1) スライドペインから前項で作成したスライドの最後を選択します。
- (2) 「ホーム」タブから「スライドグループ」の「新しいスライド」をクリック、表示された Office テーマから「タイトルとコンテンツ」を選択しクリックすると「新しいスライド」が追加されます。



[目次へ戻る](#)

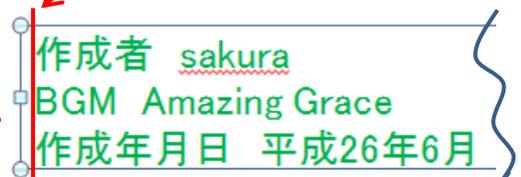
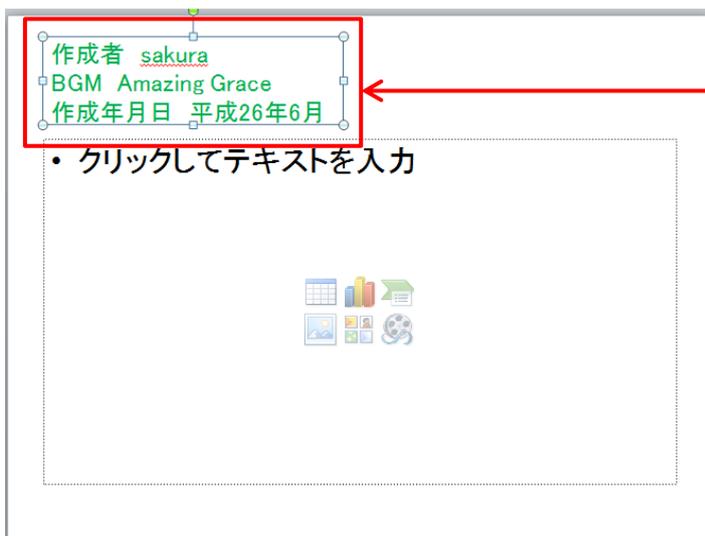
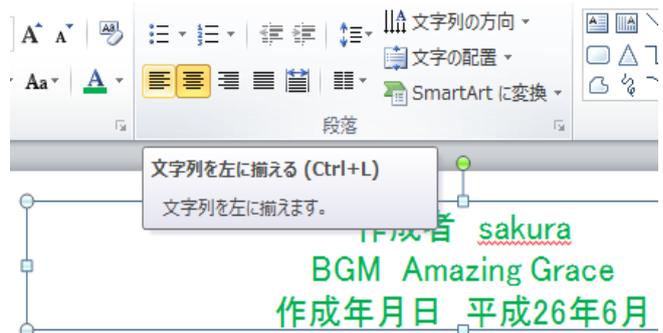
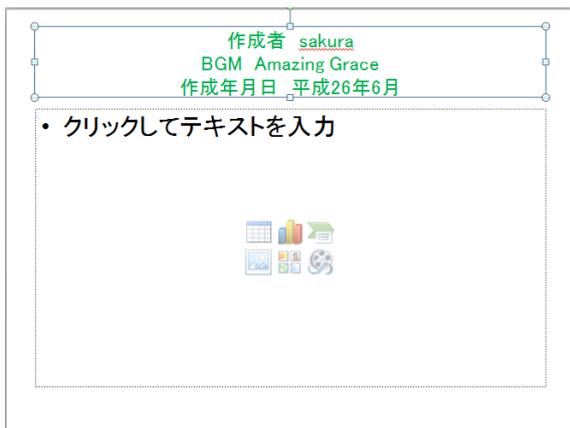
#### 4. 新しいスライドの編集(裏表紙)

(1) タイトル入力のプレースホルダーを選択し、「作成者・BGM・作成年月日」を入力します。

フォント「**MSP ゴシック**」、フォントサイズ「**25**」、フォントの色「**緑**」

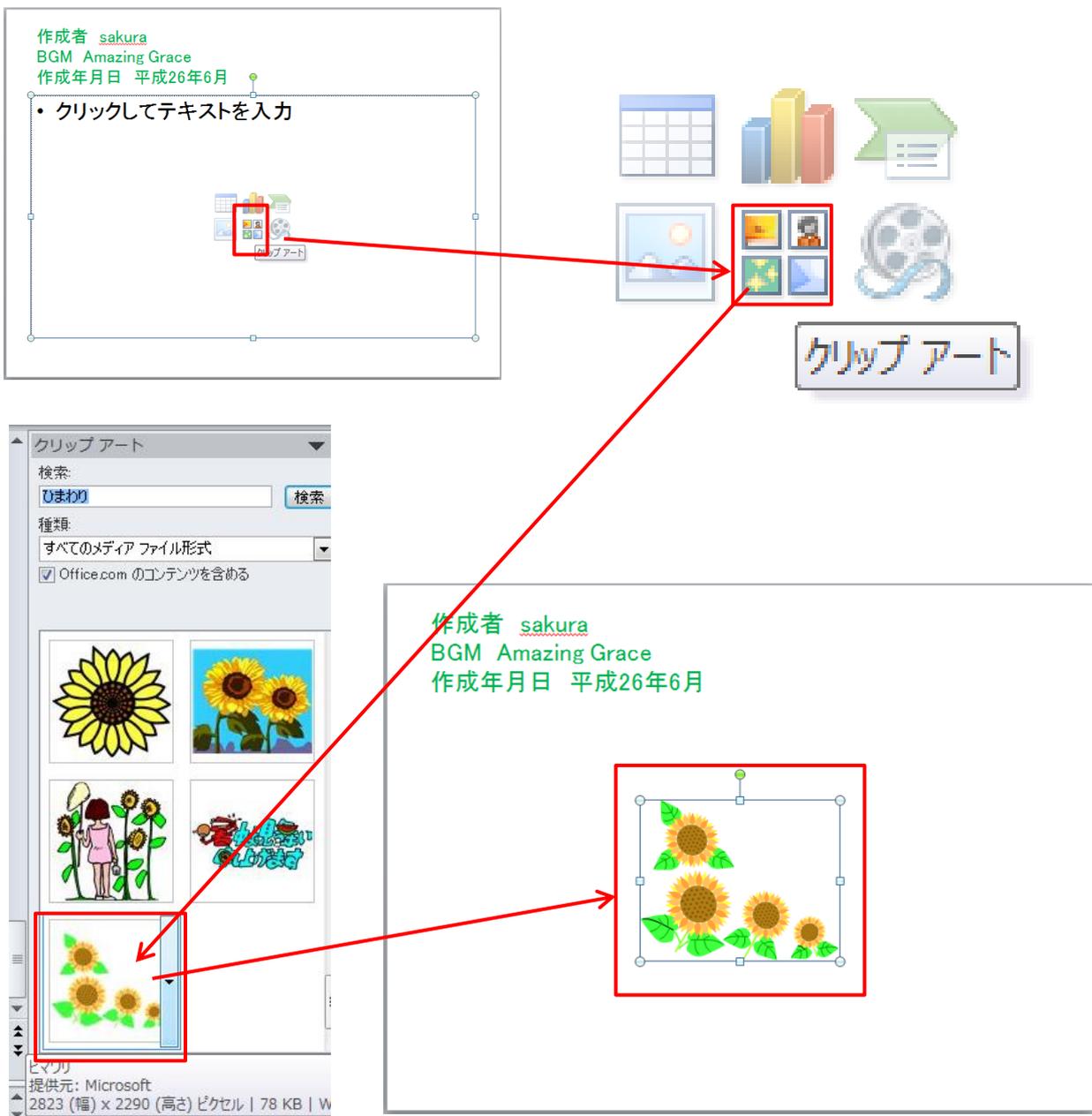
(2) 入力した文字列「左」に揃えます。

(3) 左に揃えた文字列のプレースホルダーを選択、ハンドルでサイズを変更します。



[目次へ戻る](#)

- (4) コンテンツのプレースホルダーにある「クリップアート」をクリックすると「クリップアート」のウィンドウ画面右側に開きます。
- (5) ここではクリップアートの検索に「ひまわり」と入力検索、「ヒマワリ」をクリックします。クリップアートが挿入されます。
- (6) クリップアート挿入後はクリップアートの作業ウィンドウを閉じておきます。



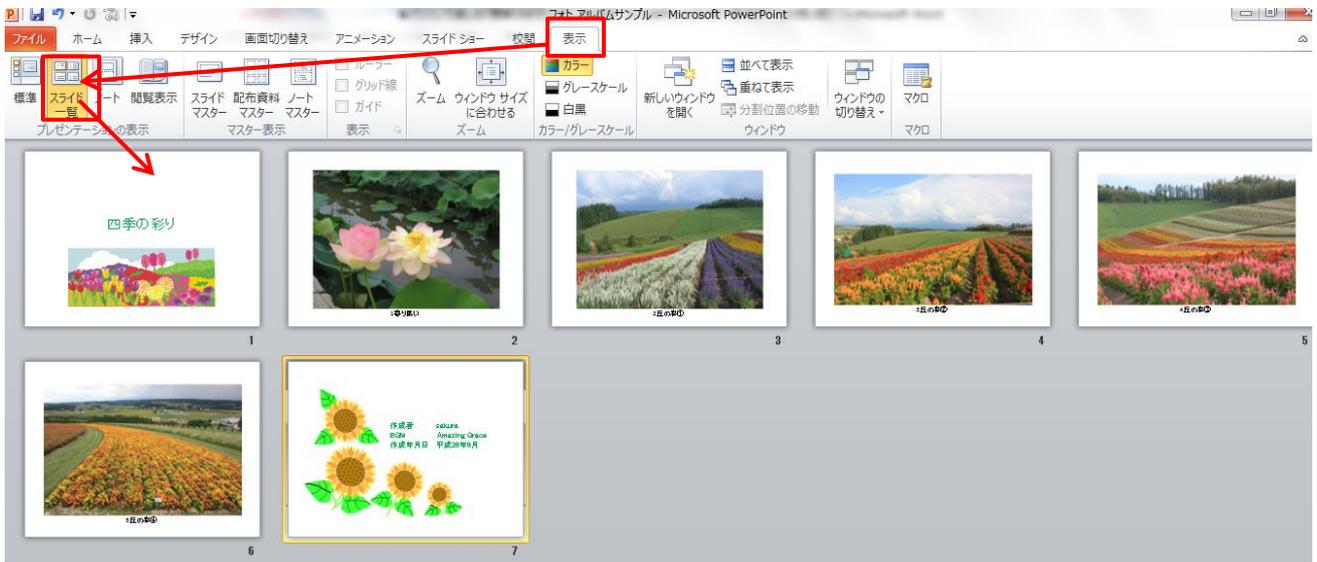
[目次へ戻る](#)

- (7) 「タイトルプレースホルダー」と「コンテンツプレースホルダー」をハンドル操作で、下図のように位置とサイズを調整し任意の場所に移動します。



## 5. 作成したフォトアルバムの確認

- (1) 「表示」タブからフォトアルバムの完成を「スライド一覧」に表示して確認します。

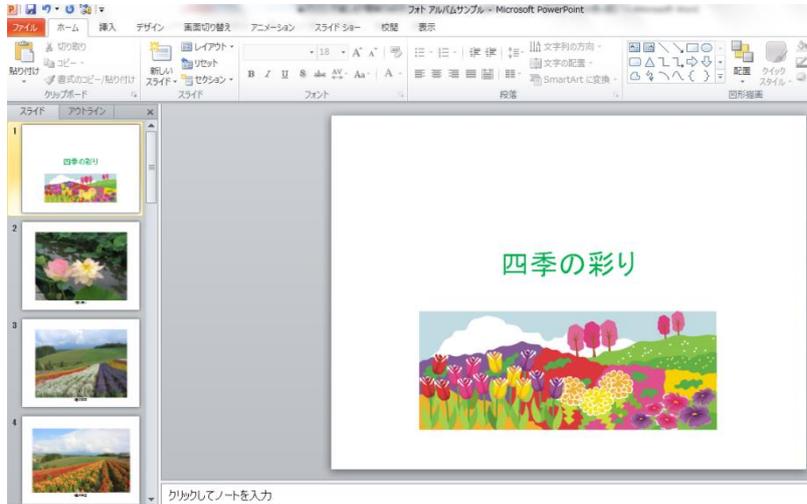


(メモ)

[目次へ戻る](#)

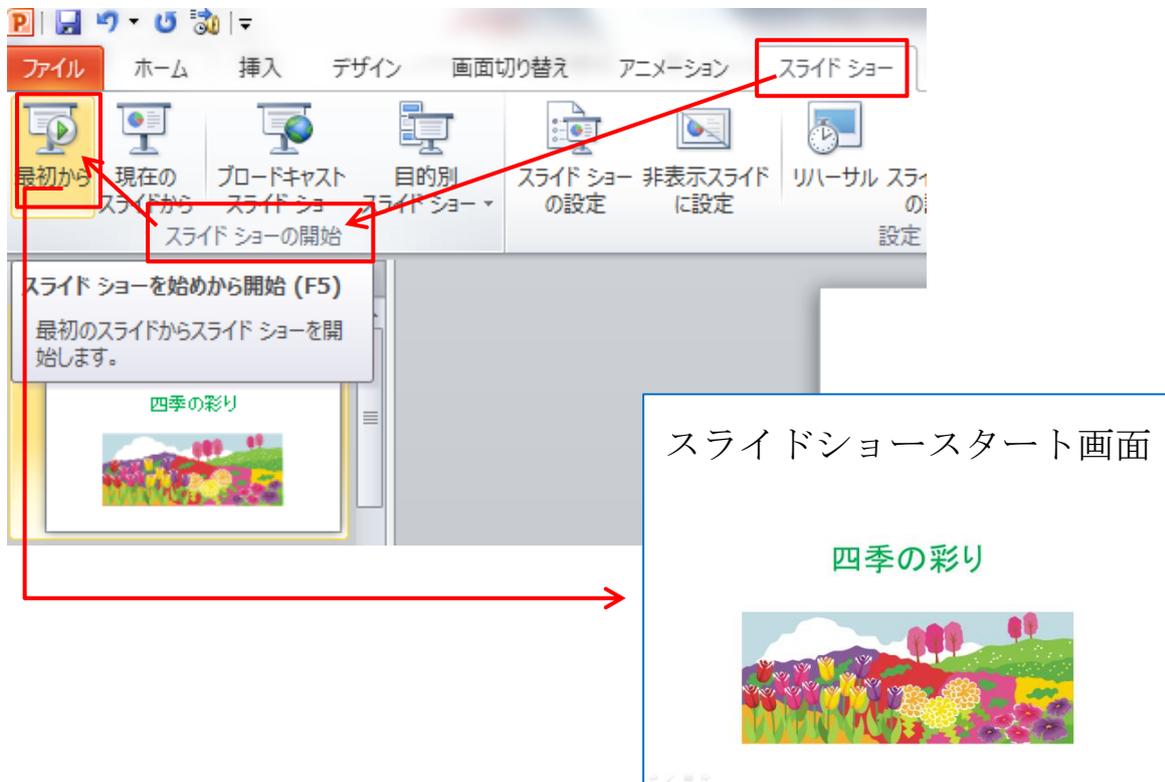
## 第4章 フォトアルバムのスライドショー

### 1. スライド一覧表示を「標準」に切り替え



### 2. スライドショーの開始

「スライドショー」タブから「スライドショーの開始」グループ「最初から」をクリックします。



[目次へ戻る](#)

### 3. スライドの切り替え(手動)

- (1) スライド画面上でクリックまたは画面左下 ➡ をクリックしてスライドを切り替えます。



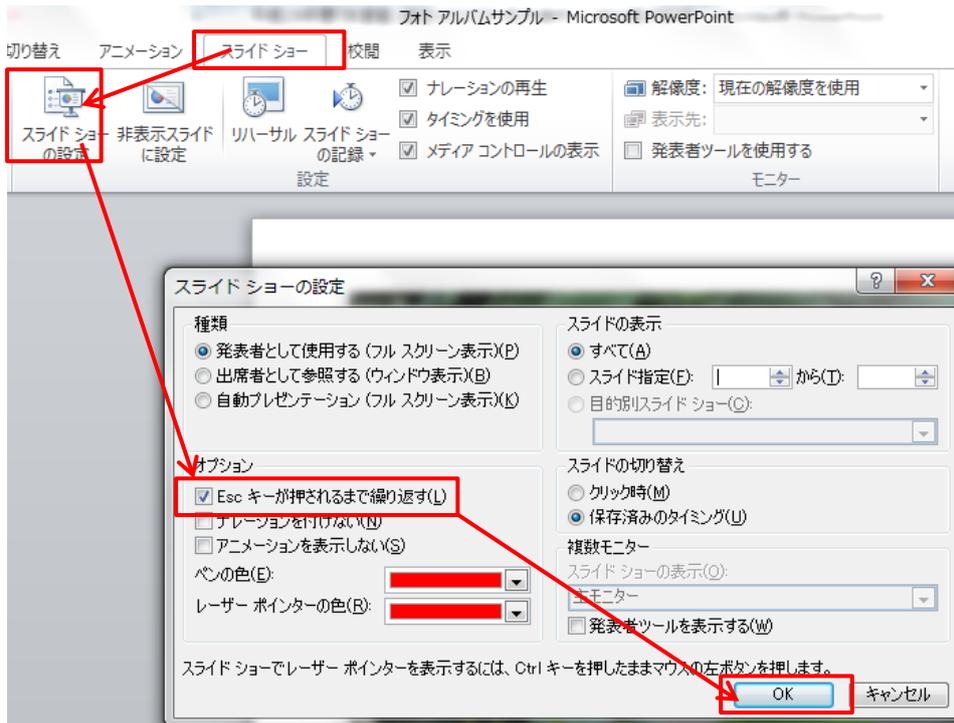
- (2) 終了は Esc キーを押下します。

(メモ)

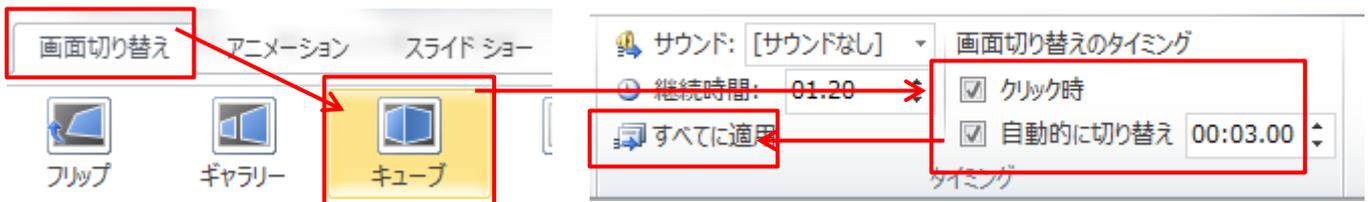
[目次へ戻る](#)

#### 4. スライドの切り替え(自動)とタイミング設定

- (1) 「スライドショー」タブから設定グループの「スライドショーの設定」をクリック、「スライドショーの設定」ダイアログボックスが表示されます。
- (2) 「ESC キーが押されるまで繰り返す」のにチェックを入れ「OK」ボタンをクリックします。



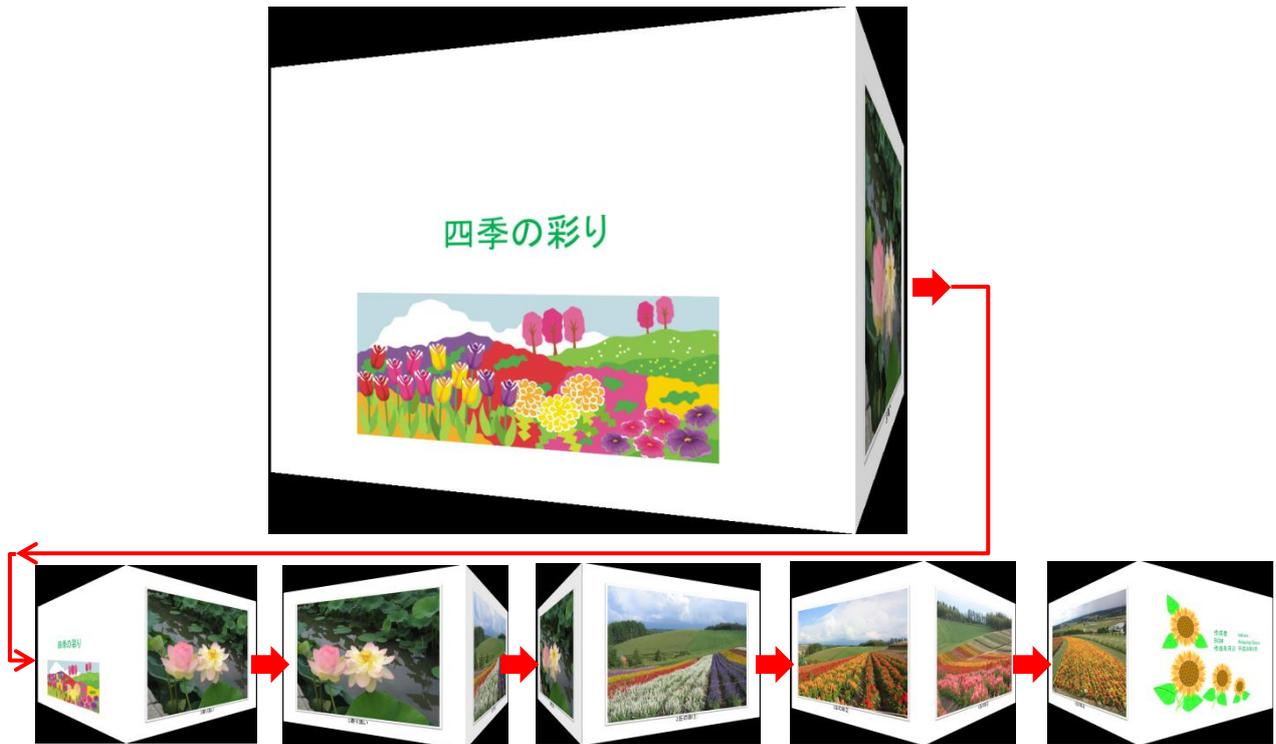
- (3) 「画面切り替え」タブから「キューブ」を選択します。キューブ (cube)とは立方体の意味
- (4) タイミンググループの画面切り替えのタイミング、「クリック時」・「自動切り替え」のにチェックを入れタイミング「3」に設定したあと「すべてに適用」をクリックします。



[目次へ戻る](#)

- (5) 「スライドショー」タブから「最初から」をクリックしスライドショーを実行します。スライドショーがスタートします。終了は Esc キーを押下します。

### スライドショー(キューブ)の状態遷移図



(メモ)

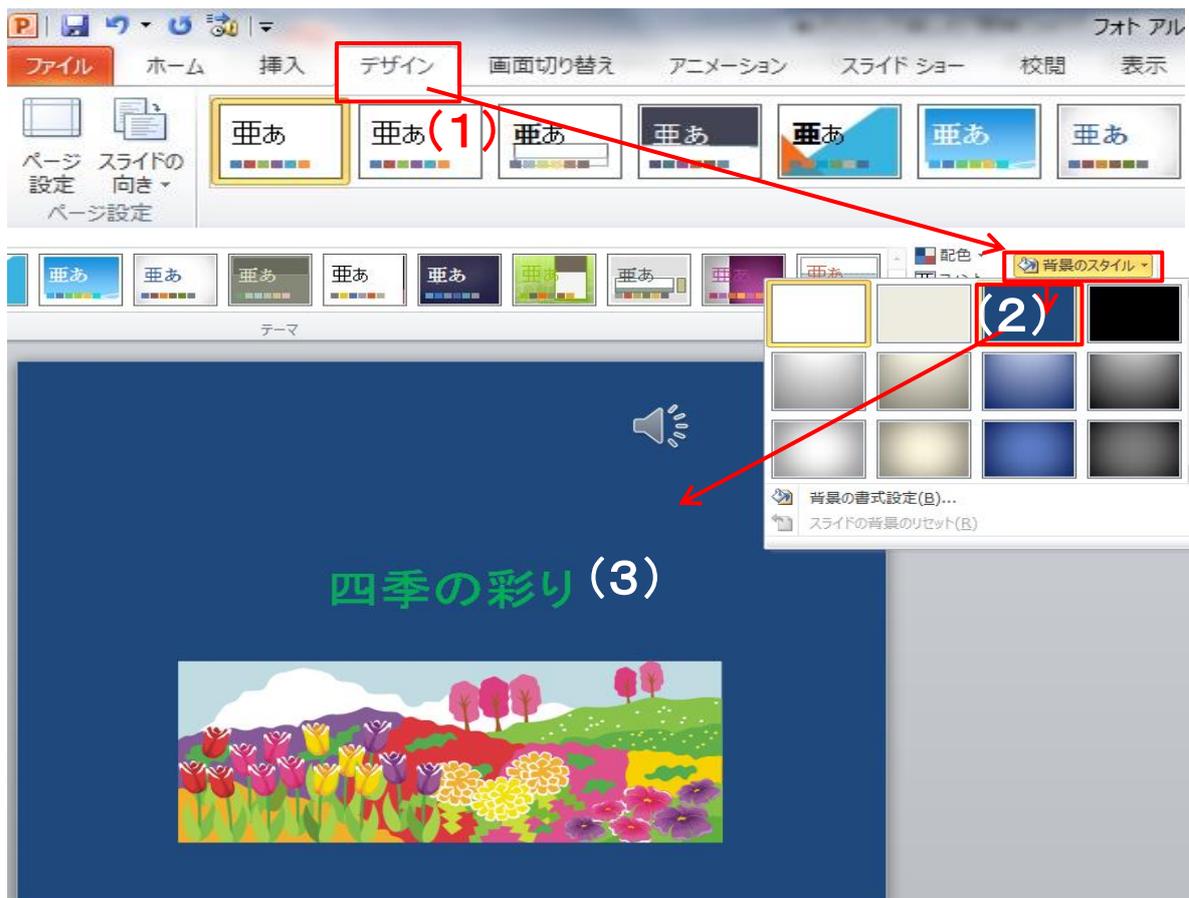
[目次へ戻る](#)



## 第6章 背景のスタイル設定

1 スライドの背景色を変更してみましょう。

- (1) 「デザイン」タブから「背景」グループの「背景のスタイル」を選択します。
- (2) 表示されたウインドウから背景色「スタイル3」を選択します。
- (3) スライドの背景色が「スタイル3(青)」に変更されます。

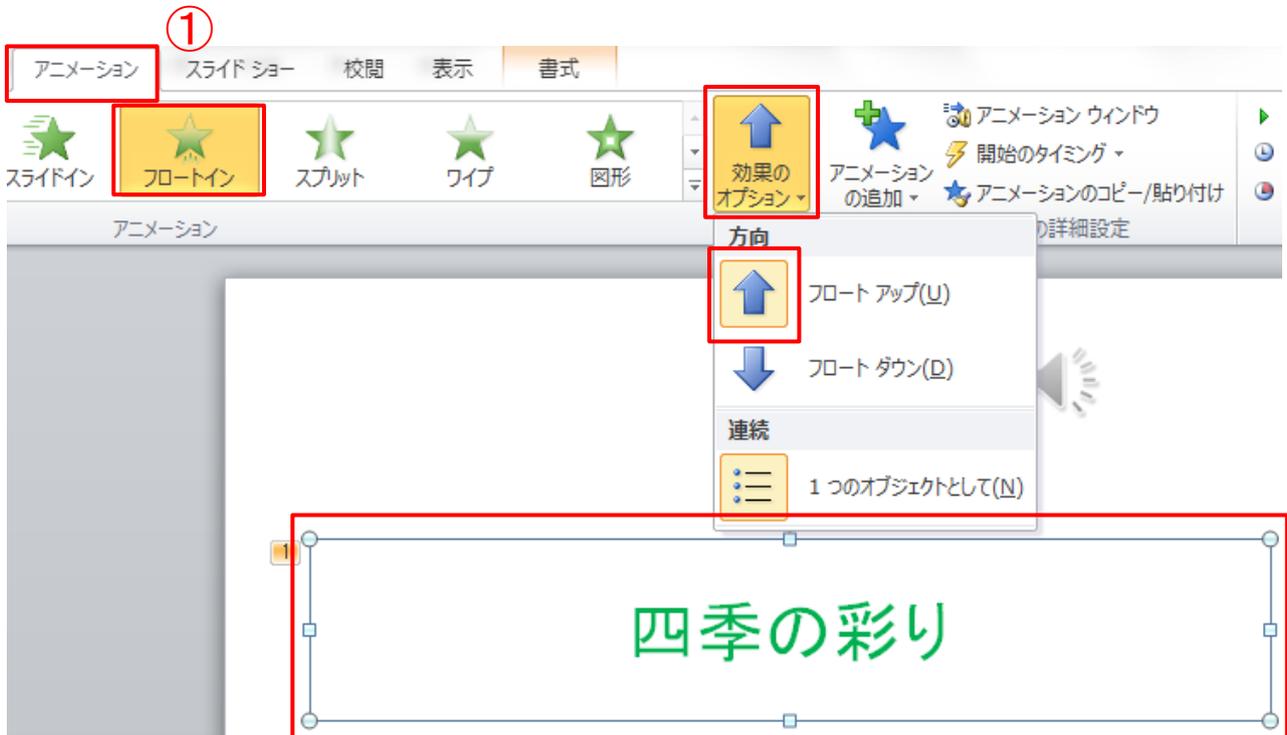


(メモ)

[目次へ戻る](#)

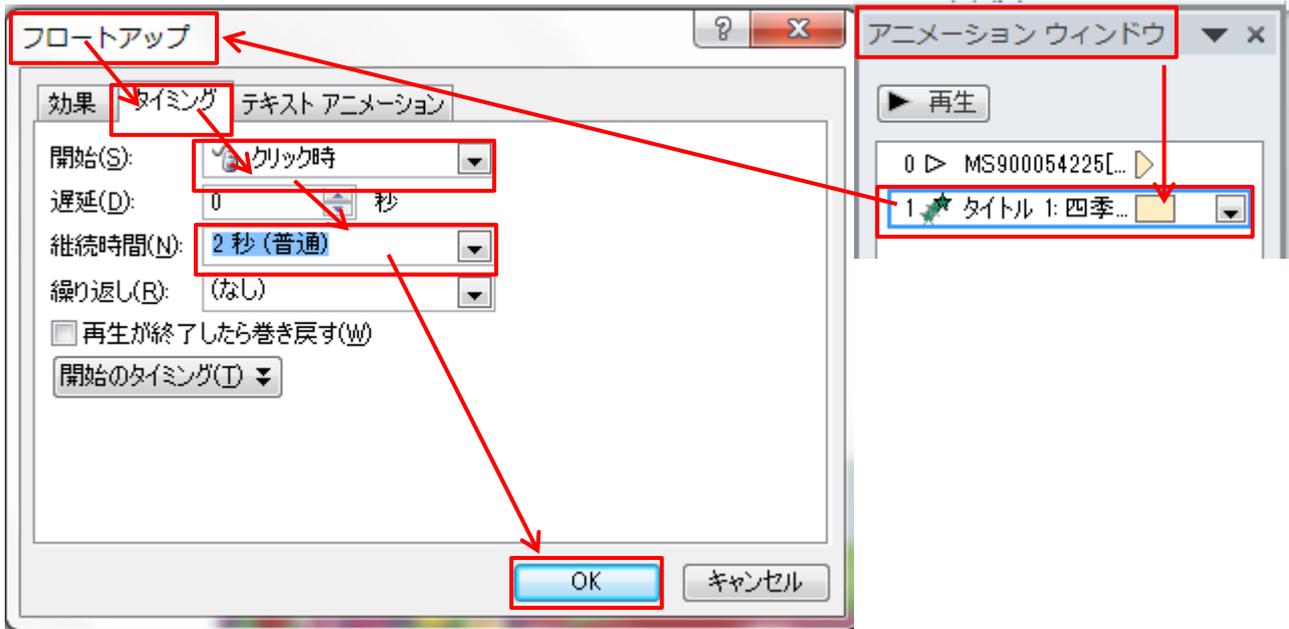
## 第7章 アニメーションの設定

### 1. 1枚目スライド「タイトルのプレースホルダー」アニメーションを設定



- (1) 「四季の彩り」のプレースホルダーを選択します。
- (2) 「アニメーション」タブから「アニメーション」グループの「フロートイン」を選択します。
- (3) 「アニメーション」グループの効果のオプションから「フロートアップ」を選択します。
- (4) プレビューグループのプレビューから「プレビュー」をクリックし、設定した「アニメーション」と「効果のオプション」の動作を確認します。

[目次へ戻る](#)

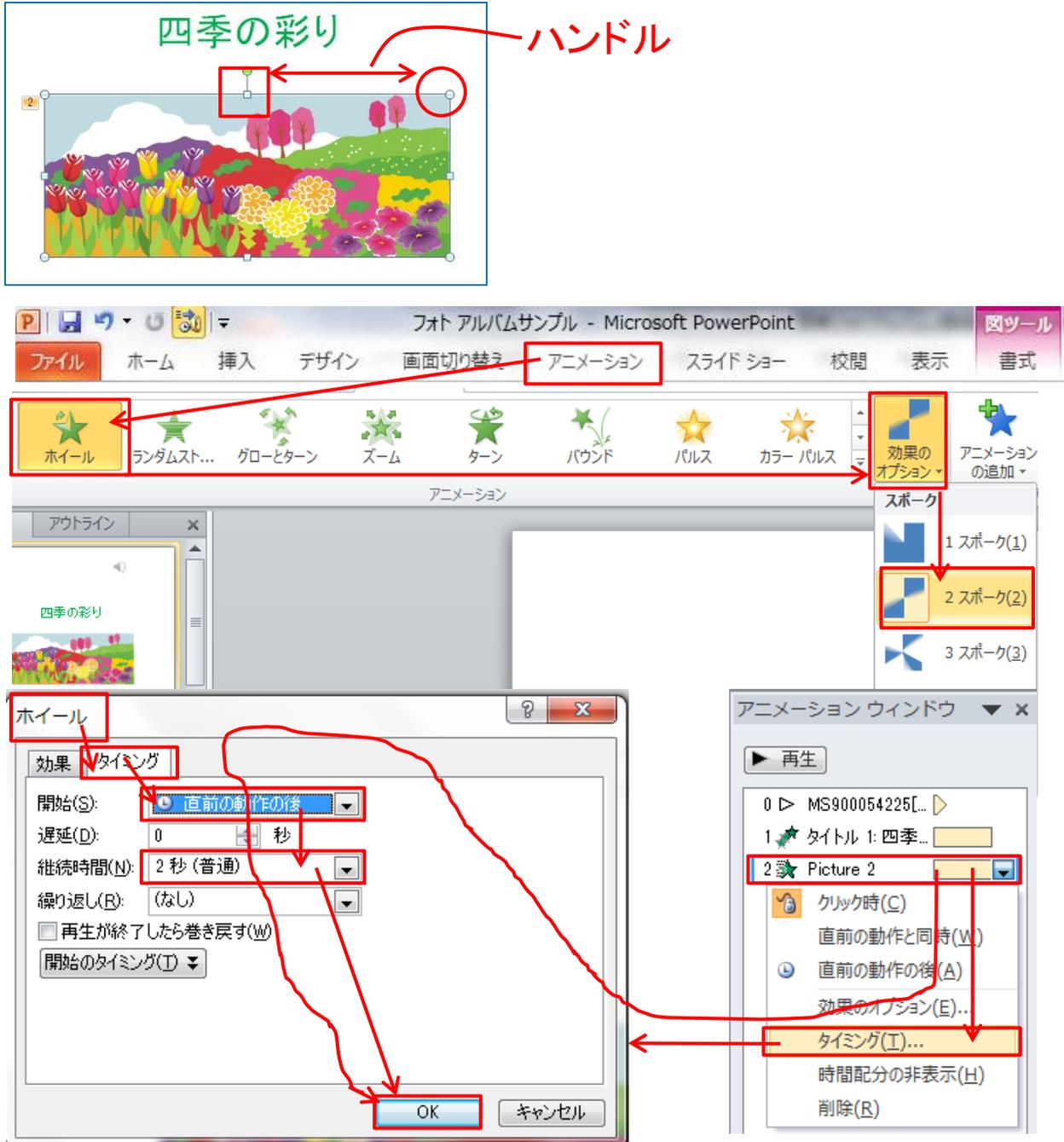


- (5) アニメーションウインドウの「1 タイトル 1:四季」にマウスカーソルを合わせ「右クリック」します。
- (6) 表示された「フロートアップ」ダイアログボックスから開始「クリック時」を選択します。
- (7) ⑥の設定後、続いてフロートアップのタイミングの継続時間「2 秒 (普通)」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
- (8) 「アニメーションウインドウ」の再生ボタンをクリックしアニメーションの動作とタイミングを確認します。

(メモ)

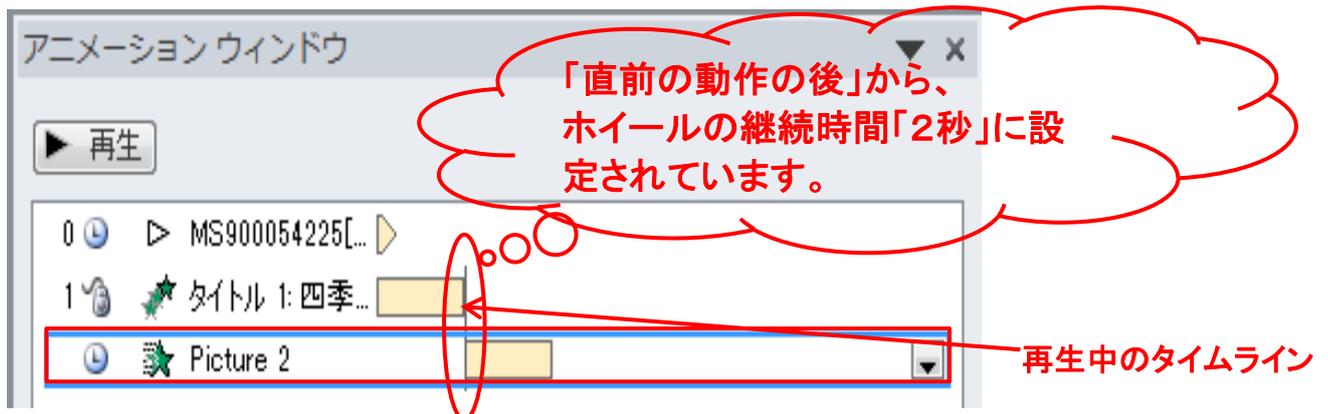
[目次へ戻る](#)

2. 1枚目スライドに「図(クリップアート)」にアニメーションを設定  
 (1) 「図(クリップアート)」を選択します。図が「ハンドルの枠線」で囲まれます。

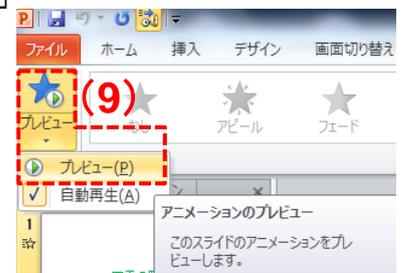


[目次へ戻る](#)

- (2) 「アニメーション」タブから「アニメーション」グループの「ホイール」を選択します。
  - (3) 「アニメーション」グループの効果のオプションからスポークダイアログボックスにある「2スポーク」を選択します。
  - (4) アニメーションウインドウの「2Picture2」の上で右クリックし、タイミングを選択すると「ホイール」ダイアログボックスが表示されます。
  - (5) 表示された「ホイール」ダイアログボックスから開始「直前の動作の後」を選択します。
  - (6) (5)の設定後、続いてホイールのタイミングの継続時間「2 秒 (普通)」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
- ※上記(5)、(6)が設定されると、アニメーションのタイムラインは下図のように表示されます。



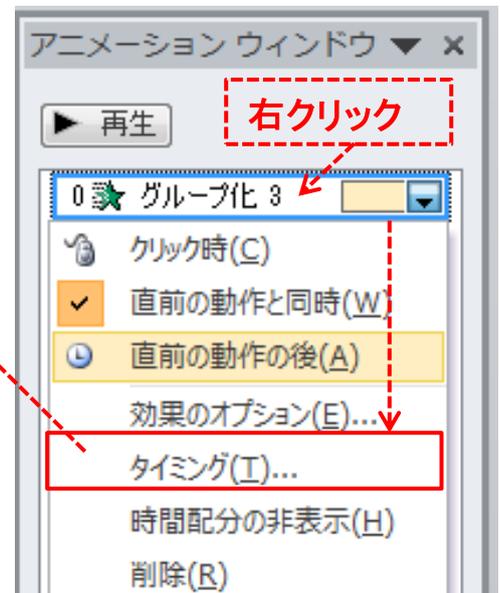
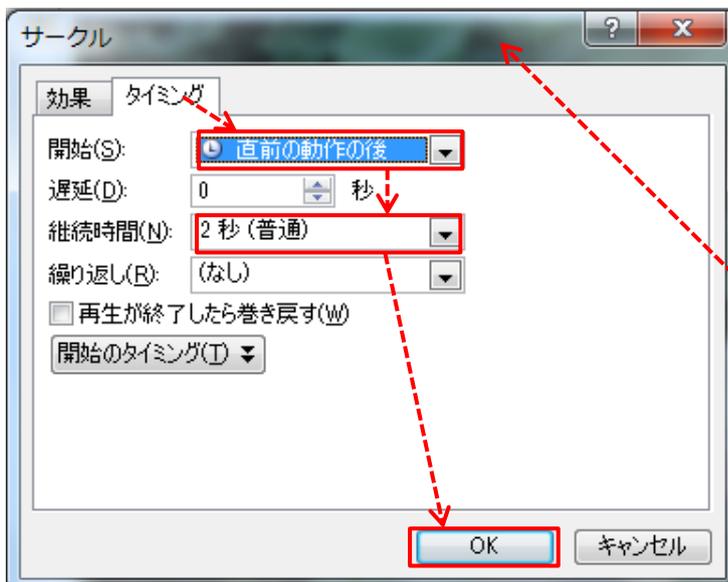
- (7) 「アニメーションウインドウ」の再生ボタンをクリックしアニメーションの動作とタイミングを確認します。
- (8) ホイールダイアログボックスの「タイミング」を選択、
- (9) プレビューグループのプレビューから「プレビュー」をクリックし、設定した「アニメーション」と「効果のオプション」の動作を確認します。



[目次へ戻る](#)

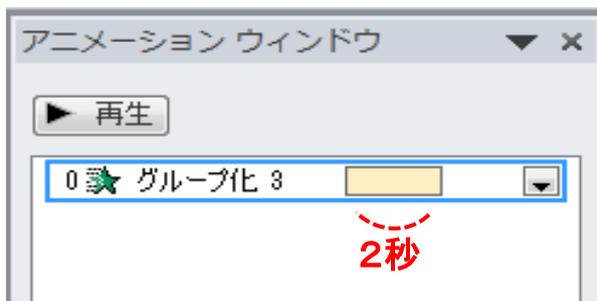
### 3 2枚目スライドの「写真」にアニメーションを設定

(1) 「写真」を選択します。図が「ハンドルの枠線」で囲まれます。



[目次へ戻る](#)

- (2) 「アニメーション」タブから「アニメーション」グループの「**図形**」を選択します。
  - (3) 「アニメーション」グループの効果のオプションからスポークダイアログボックスにある「**アウト**」を選択します。
  - (4) アニメーションウインドウの「グループ化3」の上で右クリックし、タイミングを選択すると「サークル」ダイアログボックスが表示されます。
  - (5) 表示された「サークル」ダイアログボックスから開始「直前の動作の後」を選択します。
  - (6) (5)の設定後、続いてホイールのタイミングの継続時間「2 秒 (普通)」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
- ※上記(5)、(6)が設定されると、アニメーションのタイムラインは下図のように表示されます。



「直前の動作の後」から、  
ホイールの継続時間「2秒」  
に設定されます。

#### 4 3枚目～6枚目スライドの「写真」にアニメーションを設定

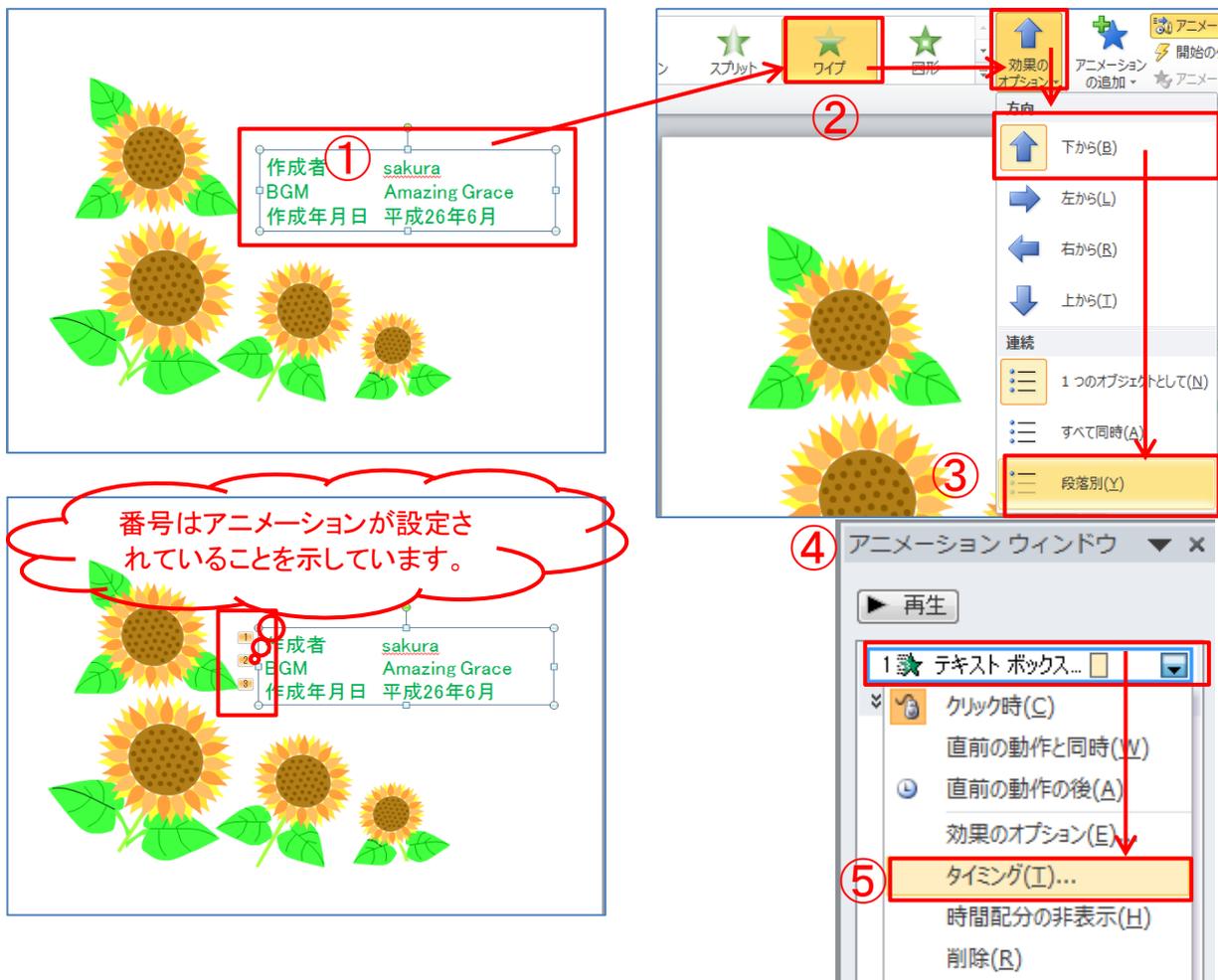
- (1) 上記と同様に「写真」に好きなアニメーションを設定してみましょう。復習することにより、「アニメーションの設定」・「アニメーションの動作」・「アニメーションの動作のタイミング」等の理解が深まり、パワーポイントのアニメーション機能が習得できます。

[目次へ戻る](#)

## 5. 裏表紙のスライドにアニメーションを設定

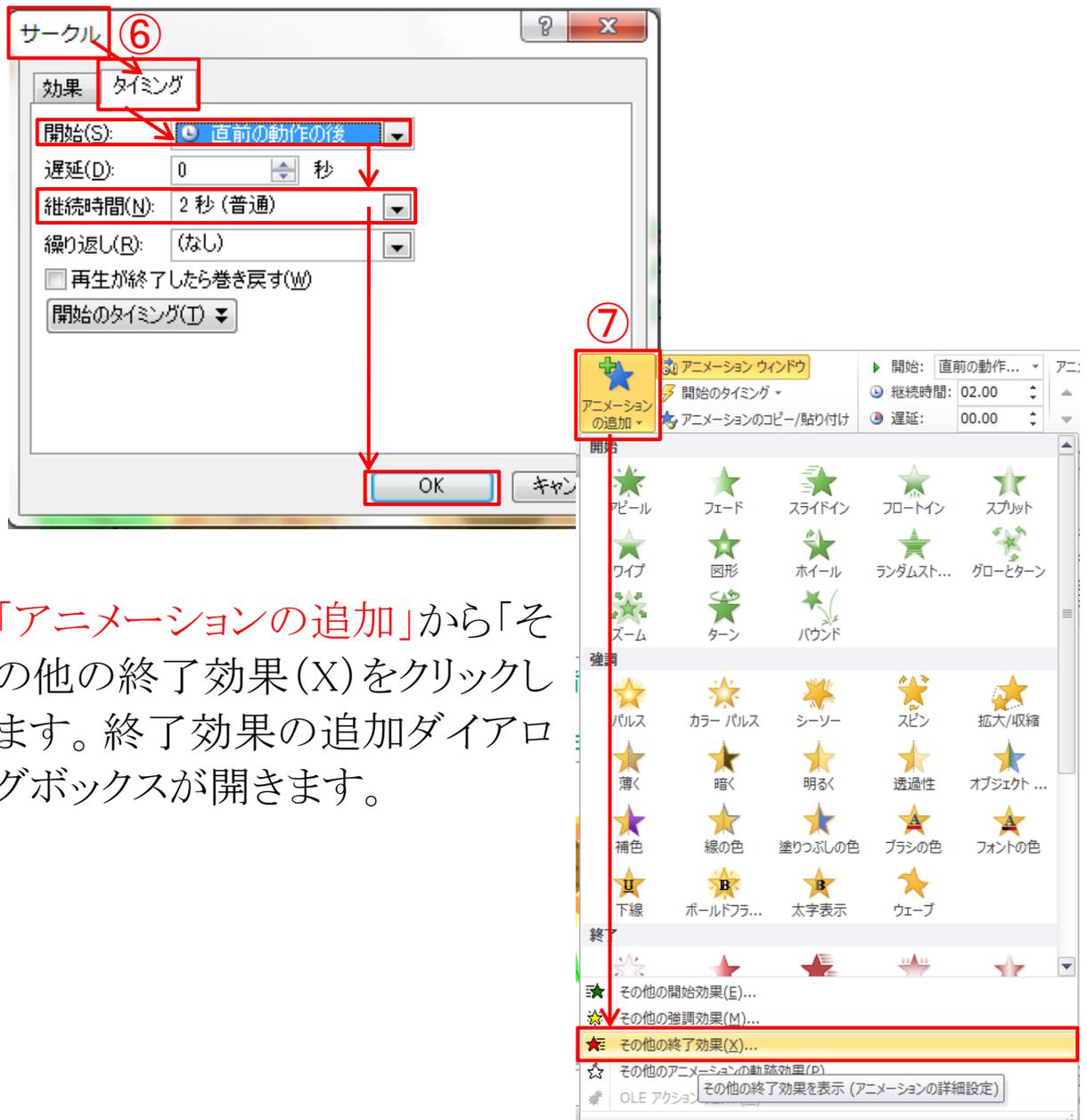
## (1) テキストのプレースホルダーにアニメーションを設定

- ① テキストの(編集年月日、撮影場所、撮影・編集者)プレースホルダーを選択します。選択するとハンドルの枠で囲まれます。
- ② 「アニメーション」グループの「ワイプ」を選択します。
- ③ 効果のオプションから「段落別」を選択します。
- ④ 「アニメーションの詳細設定」グループの「アニメーションウインドウ」をクリックし、アニメーションウインドウを開いておきます。
- ⑤ アニメーションウインドウ「1 テキストボックス」の上で右のクリック、表示されたダイアログボックスから「タイミング」を選択します。



[目次へ戻る](#)

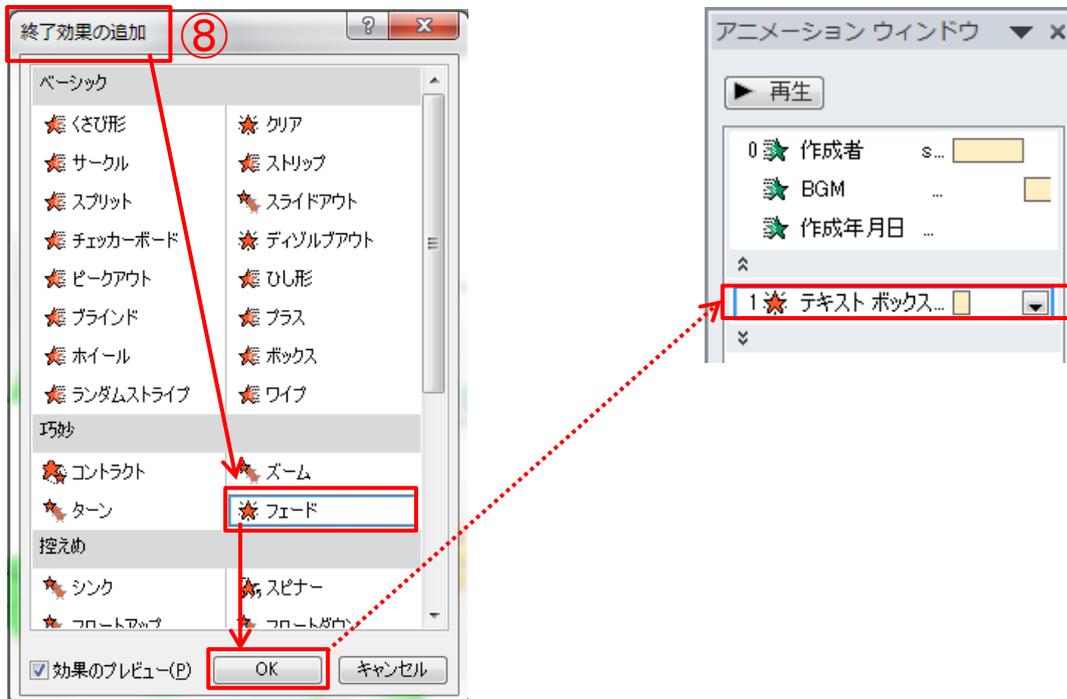
- ⑥ ⑤で「タイミング」を選択すると「サークル」のダイアログボックスが開きます。タイミングを選択し開始と継続時間を次のように設定し「OK」ボタンをクリックします。  
 タイミング」開始(S).....「直前の動作の後」  
 継続時間(N).....「2秒(普通)」



- ⑦ 「アニメーションの追加」から「その他の終了効果(X)」をクリックします。終了効果の追加ダイアログボックスが開きます。

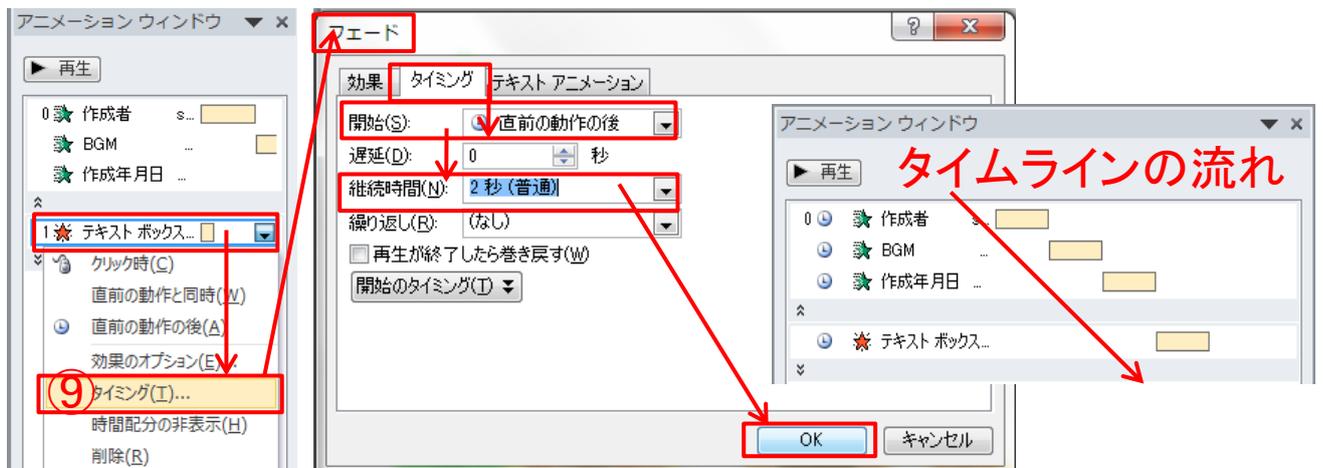
[目次へ戻る](#)

- ⑧ 終了効果の追加ダイアログボックスから「巧妙」グループにある「フェード」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。アニメーションウィンドウに「終了効果の追加」が追加表示されます。



- ⑨ タイミングを選択し開始と継続時間を次のように設定し「OK」ボタンをクリックします。設定後、タイムラインの流れを確認します。

タイミング」開始(S).....「直前の動作の後」  
継続時間(N).....「2秒(普通)」



[目次へ戻る](#)

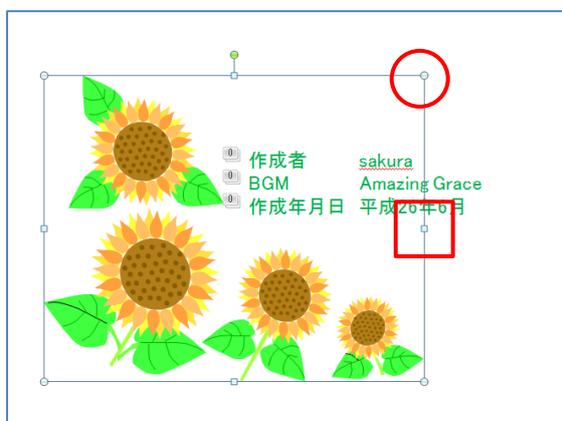
- ⑩ プレビューグループのプレビューから「プレビュー」をクリック、または、「アニメーションウインドウ」の再生ボタンをクリックし、設定した「アニメーション」と「効果のオプション」の動作を確認します。正常に動作しないときは、アニメーションウインドウに表示されているアニメーションのタイミング「開始」と「継続時間」の設定に誤りがないかチェックします。前記(ケ)「タイムラインの流れ」参照。

※ワイプで段落別にテキストが表示されたあと、終了の効果で段落別にフェードします。



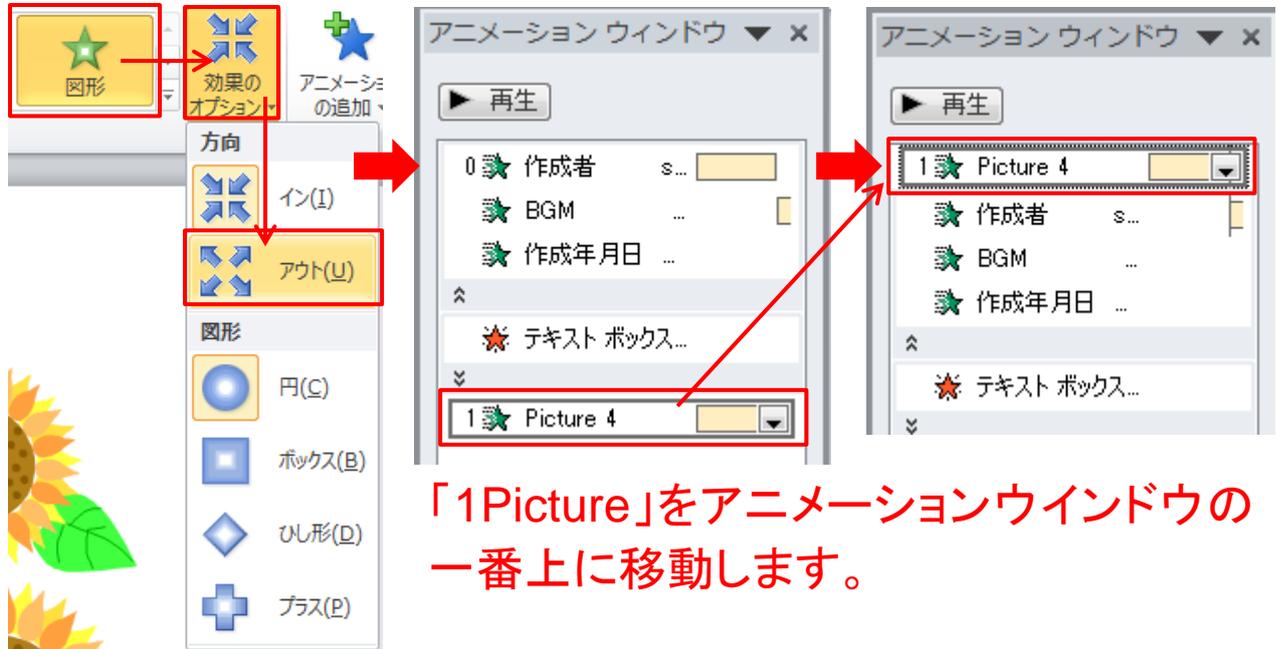
(2) 図(クリップアート)にアニメーションを設定

(ア) 図(クリップアート)を選択します。選択すると丸ハンドルと□ハンドルの枠で囲まれます。

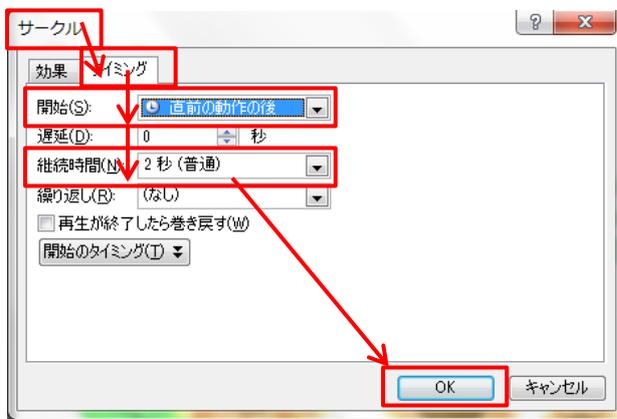


[目次へ戻る](#)

- (イ) 「アニメーション」タブからアニメーショングループの「図形」を選択します。つぎに「効果のオプション」から「アウト」を選択クリックします。



- (ウ) アニメーションウィンドウ「1Picture4」の上で右のクリック、表示されたダイアログボックスから「タイミング」を選択します。
- (エ) (ウ)で「タイミング」を選択すると「サークル」のダイアログボックスが開きます。タイミングを選択し開始と継続時間を次のように設定し「OK」ボタンをクリックします。  
 タイミング」開始(S).....「直前の動作の後」  
 継続時間(N).....「2秒(普通)」

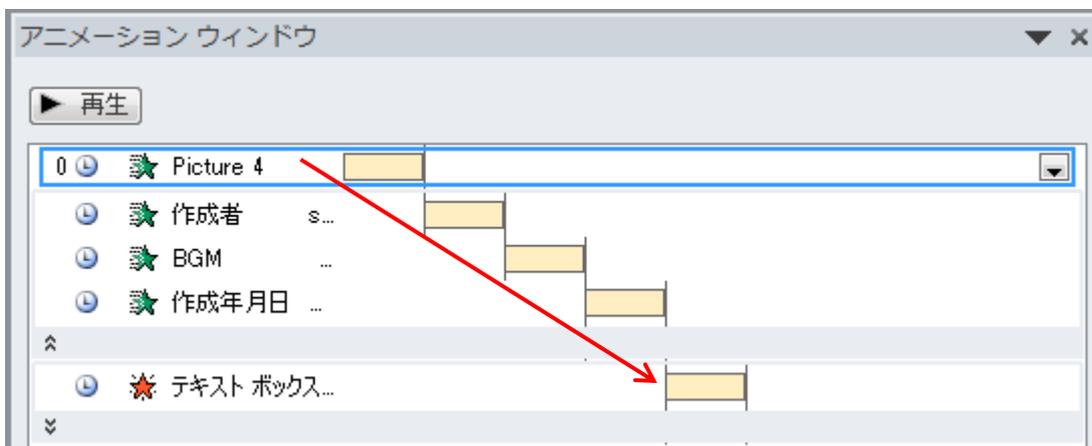


(メモ)

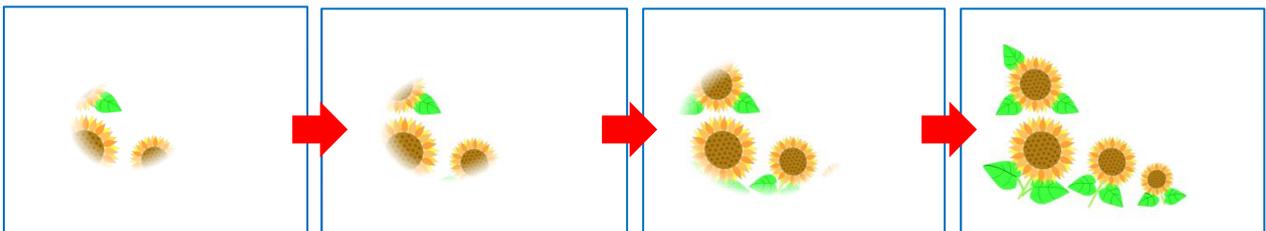
[目次へ戻る](#)

(オ) プレビューグループのプレビューから「プレビュー」をクリック、または、「アニメーションウィンドウ」の再生ボタンをクリックし、設定した「アニメーション」と「効果のオプション」の動作を確認します。正常に動作しないときは、アニメーションウィンドウに表示されているアニメーションのタイミング「開始」と「継続時間」の設定に誤りがないかチェックします。前記(ケ)「タイムラインの流れ」参照。

### ※1 アニメーションウィンドウ



### ※2 アニメーションの状態遷移



(メモ)

[目次へ戻る](#)

## 第8章 オーディオファイルの挿入

### 1 PowerPoint で利用できるサウンド形式(第12章参照)

- (1) 「Windows オーディオファイル」……「.wav」
- (2) 「MIDI ファイル」……「.midi」
- (3) 「MP3 オーディオファイル」……「.mp3」

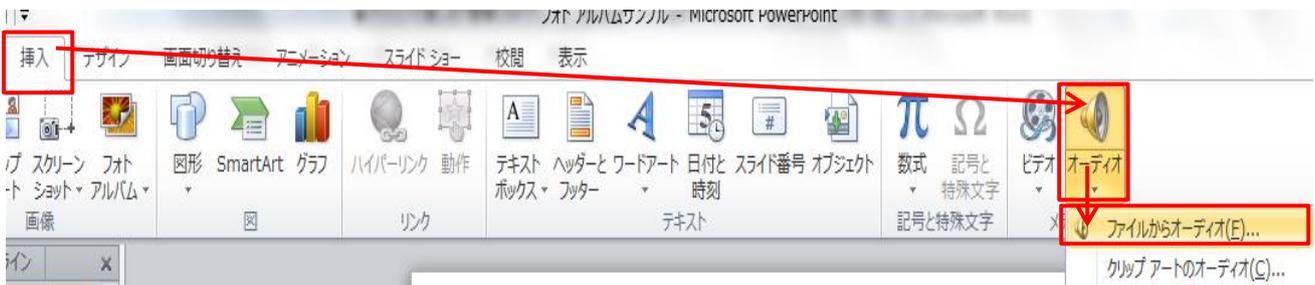
### 2 オーディオファイルの挿入

- (1) 1 枚目のスライドを選択します。



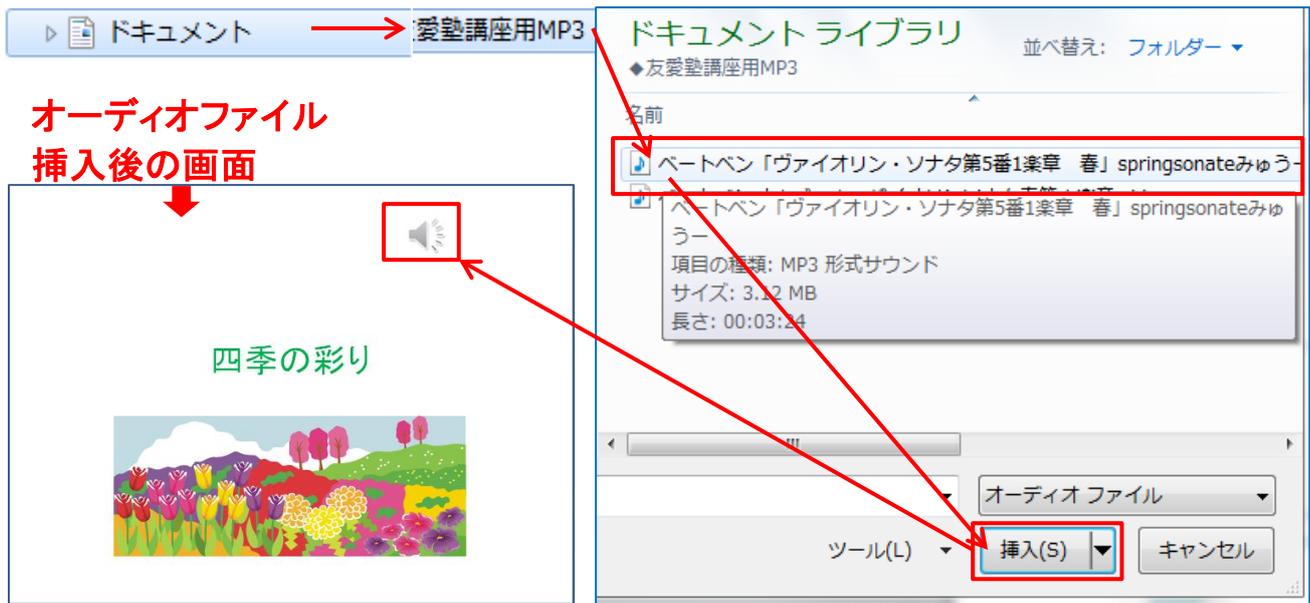
(メモ)

- (2) 「挿入」タブ→「メディア」グループ→「ファイルからオーディオ」を選択します。



- (3) 講座用サンプルの「オーディオファイル」を選択し挿入します。  
(フリーBGM ベートベン「ヴァイオリン・ソナタ第5番1楽章 春」  
springsonate みゅー)

[目次へ戻る](#)



### 3 オーディオファイルを任意の位置に移動

(1) オーディオファイルを任意の位置に移動し、クリップアートのダイアログボックスを「×」をクリックし閉じます

### 4 オーディオの動作を確認

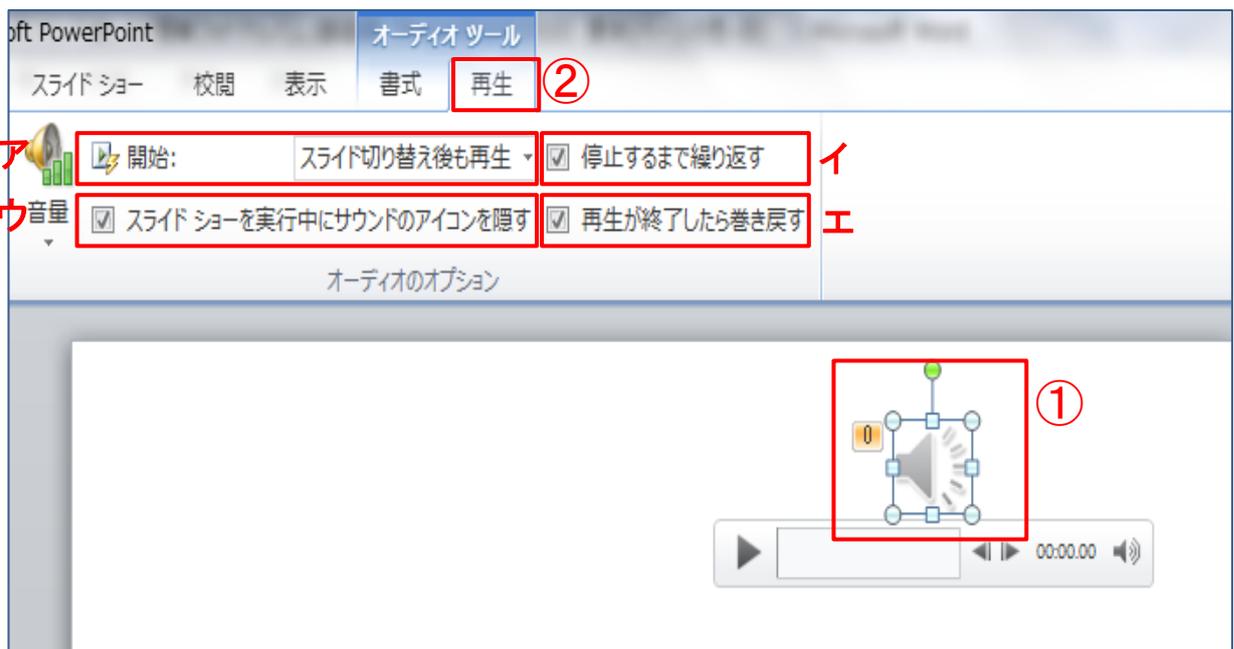
オーディオの「スピーカー」記号をクリックまたは選択すると、再生ボタンが表示されます。再生ボタンを押して、BGM の動作を確認します。



[目次へ戻る](#)

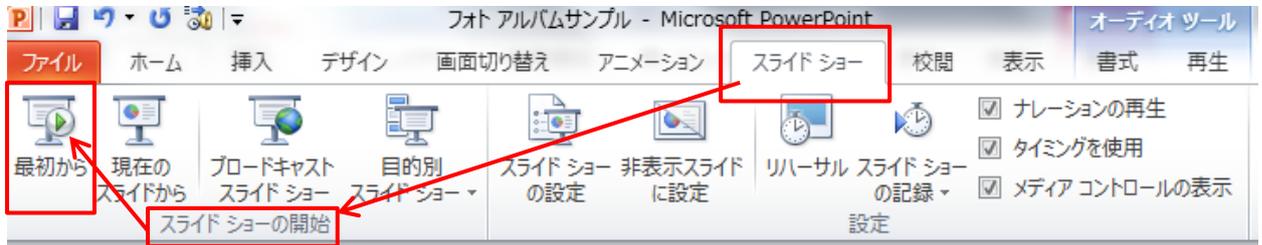
## 5 オーディオの設定

- ① クリップアートオーディオを選択します。選択するとハンドルの付いた枠で囲まれます。
- ② 「オーディオのオプション」グループのオーディオツール「再生」を選択します。
- ③ 下図のように設定します。
  - (ア) 開始・・・「スライド切り替え後も再生」を選択します。
  - (イ)  停止するまで繰り返すの「」チェックを入れます。
  - (ウ)  スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠すの「」にチェックを入れます。
  - (エ)  再生が終了したら巻き戻すの「」にチェックを入れます。

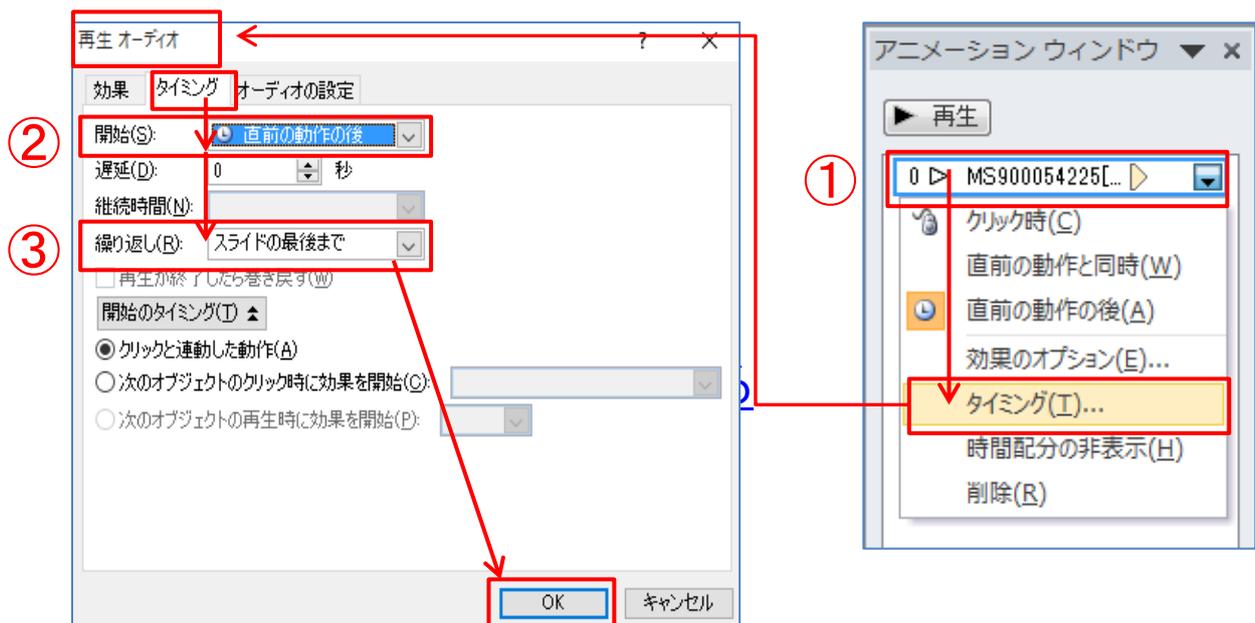


[目次へ戻る](#)

- ④ スライドショーを実行し、オーディオの動作と「第4章4項でスライドの切り替え(自動)とタイミング設定」での画面切り替え動作を確認します。



- ⑤ オーディオが流れ、スライドショー(キューブ)が始まります。スライドショーの終了は「Esc」キー(キーボード左上にあります)を押下します。(スライドショー状態遷移図参照)
- ⑥ 次にアニメーションウィンドウに表示されている「BGM」上で**右クリック**します。
- ⑦ 表示されたダイアログボックスで「**直前の動作の後**」にチェックを入れます。
- ⑧ 次にタイミングを選択し、「再生オーディオ」ダイアログボックスの「繰り返し」を「**スライドの最後まで**」に設定します。最後に「OK」ボタンを押し



※再生オーディオのタイミング「開始のタイミング」、オーディオ再生のきっかけとなる設定を行うことを、開始の「タイミング」と呼びます。次の3つの中から選択し、チェックを入れます。

◎クリックと連動して動作(A)・・・ここでは(A)にチェックを入れる。

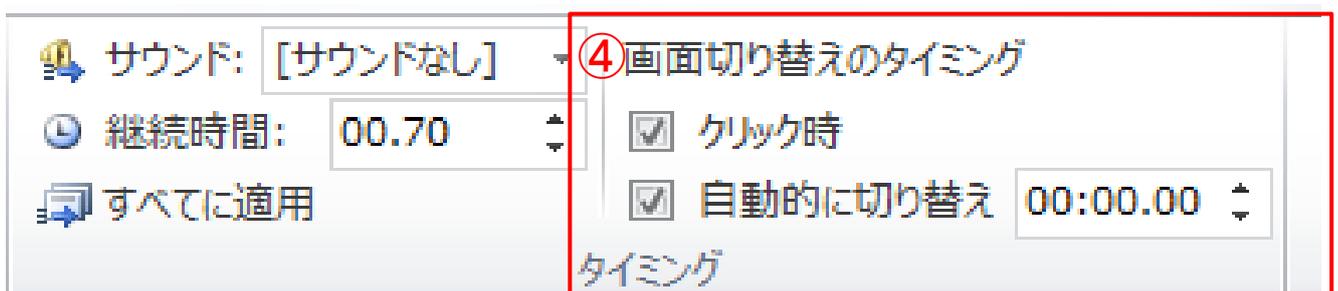
◎次のオブジェクトのクリック時に効果を開始(C)

◎次のオブジェクトの再生時に効果を開始(P)

⑨「画面切り替え」タブ→「タイミング」グループの「画面切り替えのタイミング」の「クリック時」と「自動的に切り替え」にチェックを入れます。

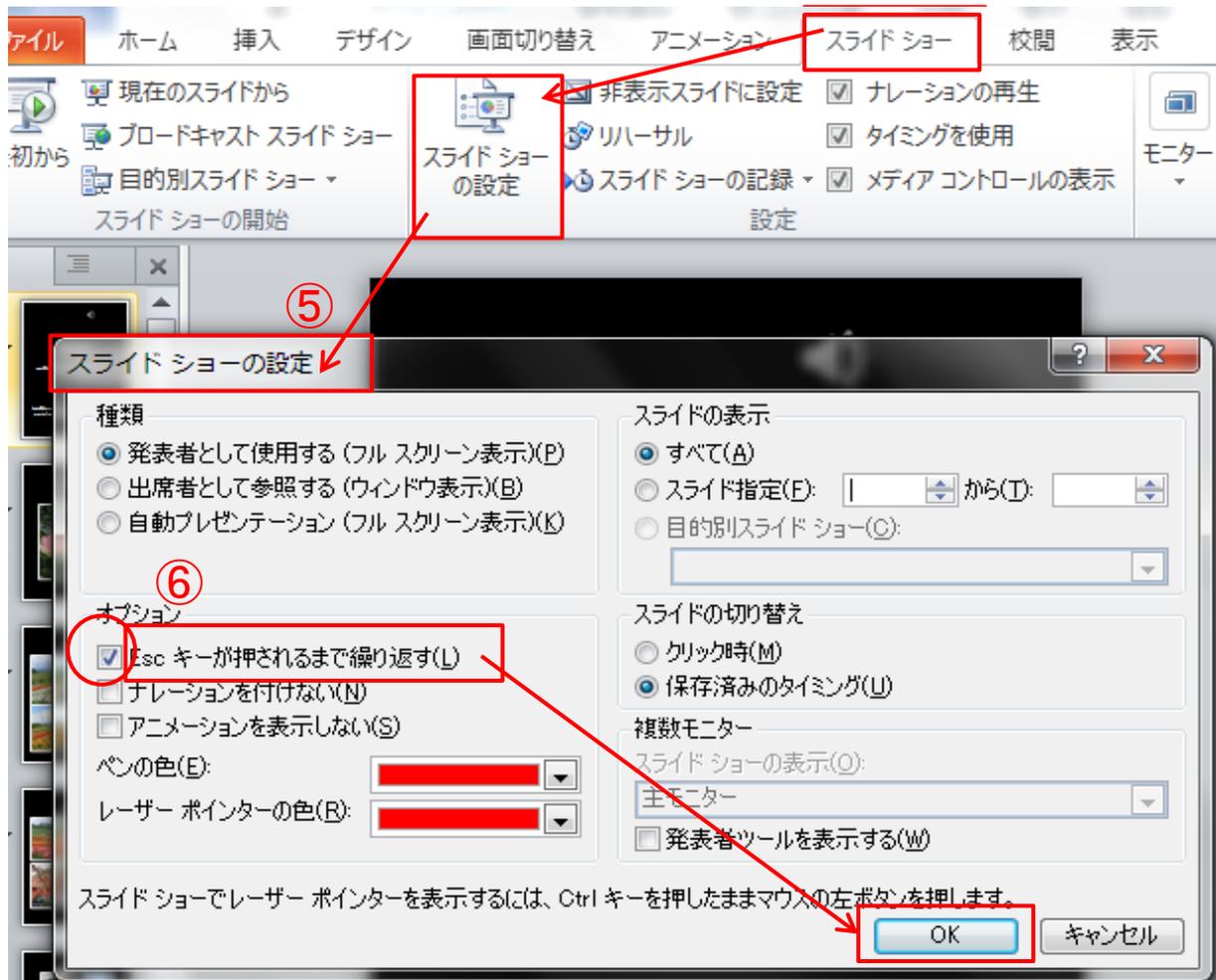


拡大図 ↓



[目次へ戻る](#)

- ⑩ 「スライドショー」タブ→設定グループ「スライドショーの設定」をクリックすると、「スライドショーの設定」のウィンドウが開きます。
- ⑪ オプション「ESC キーが押されるまで繰り返す」の「の中」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。

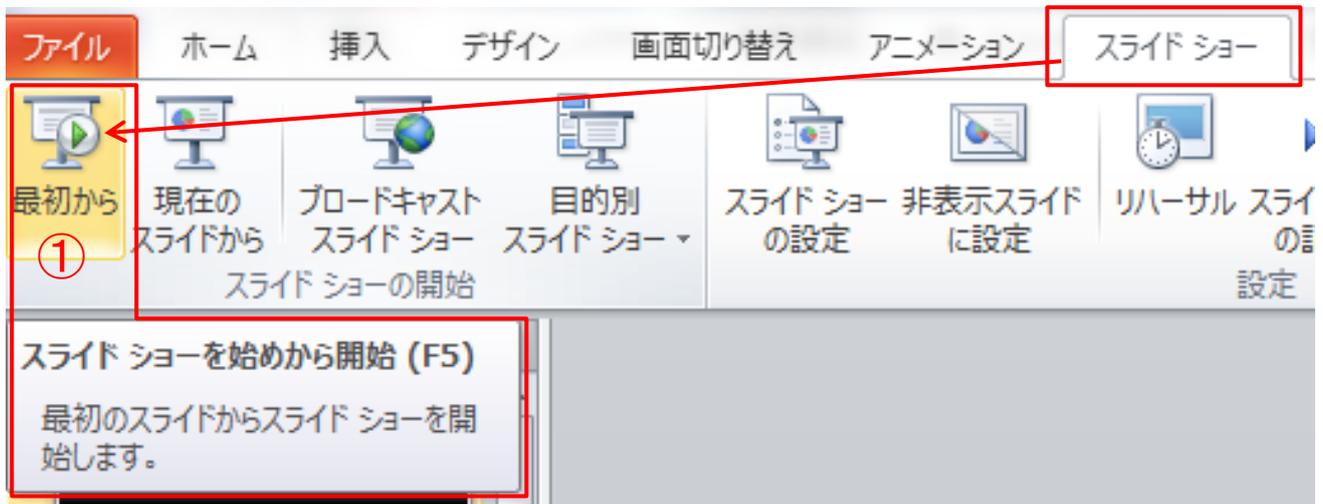


(メモ)

[目次へ戻る](#)

## 第9章 スライドショー

### 1. スライドショーの実行



- (1) 「スライドショー」タブ→「スライドショーの開始グループ」の「最初から」をクリックすると、スライドショーが開始されます。
- (2) BGM 入りのスライドショーが最後まで自動再生され、スライドショーが終了すれば完成です。
- (3) スライドショー再生中に不具合があるときは、スライドショーを「ESC」キーを押して中断しスライド編集画面に戻します。不具合の生じたスライドのアニメーション設定に誤りがないかチェックし正しく修正します。

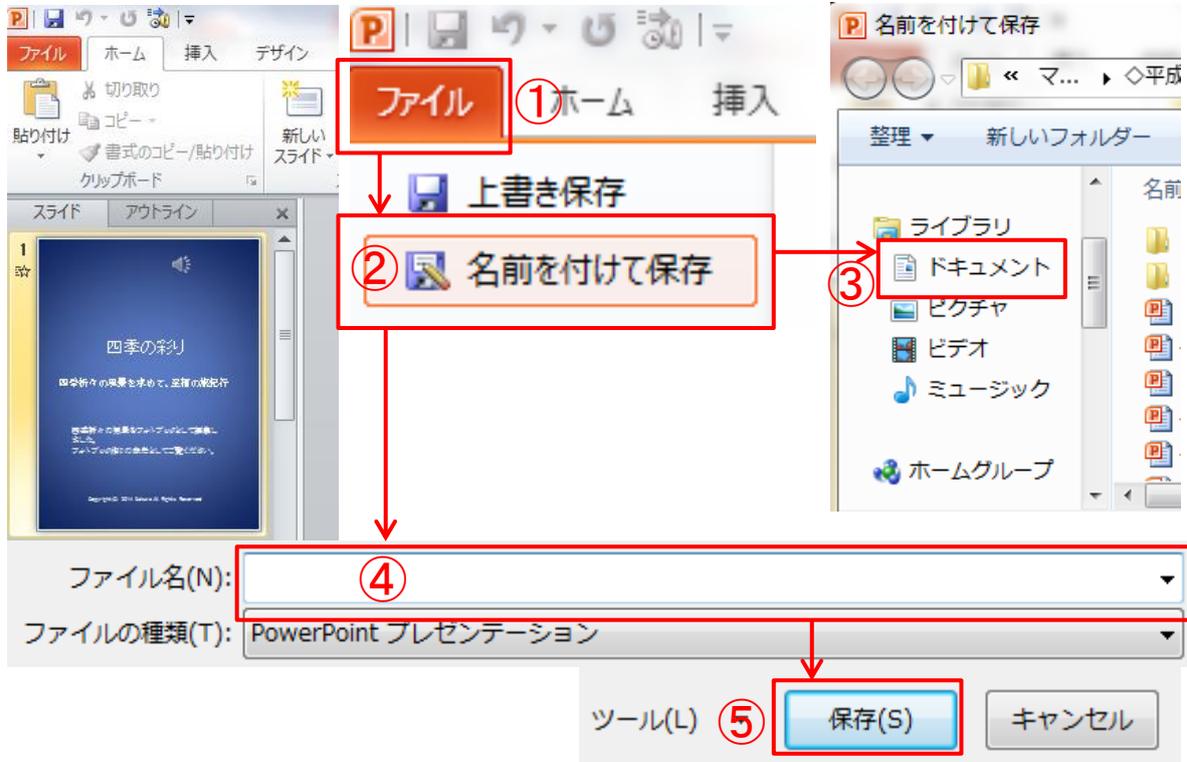
(メモ)

[目次へ戻る](#)

## 第10章 ファイル・メディアへの保存

### 1. ファイルの保存

#### (1) ドキュメントへの保存

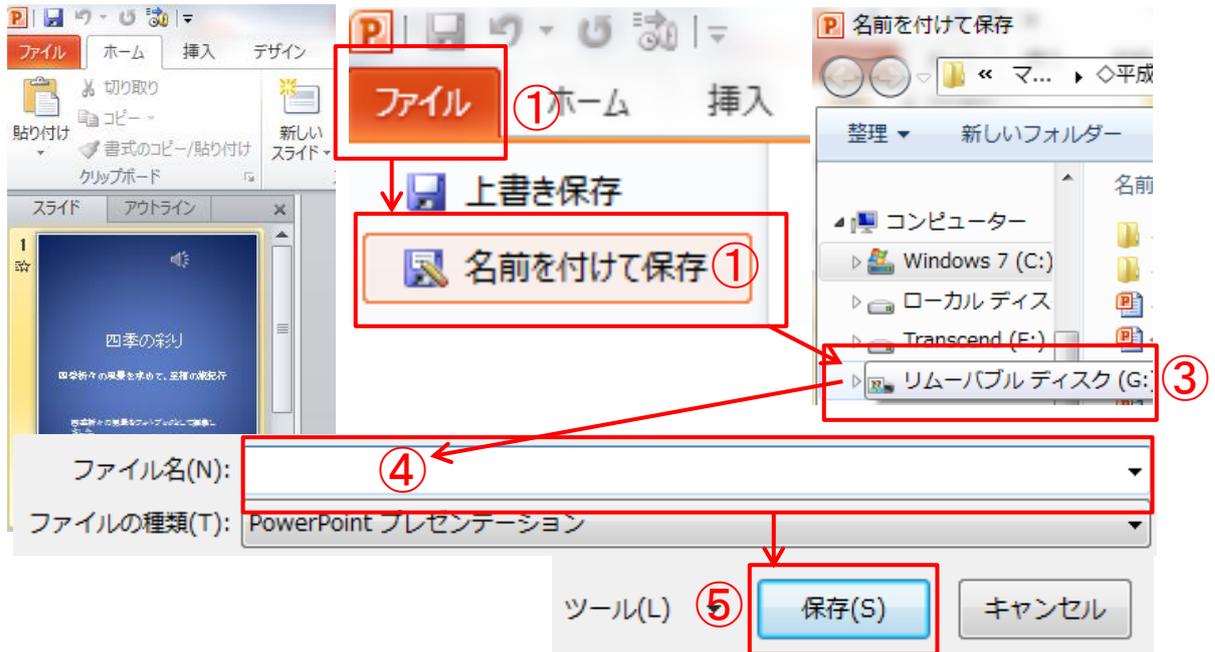


- ①ファイルを選択します。
- ②「名前を付けて保存」を選択します。
- ③保存先に「ドキュメント」を選択します。
- ④「ファイル名」を入力します。
- ⑤「保存」をクリックします。

(メモ)

[目次へ戻る](#)

## (2) USB メモリへの保存



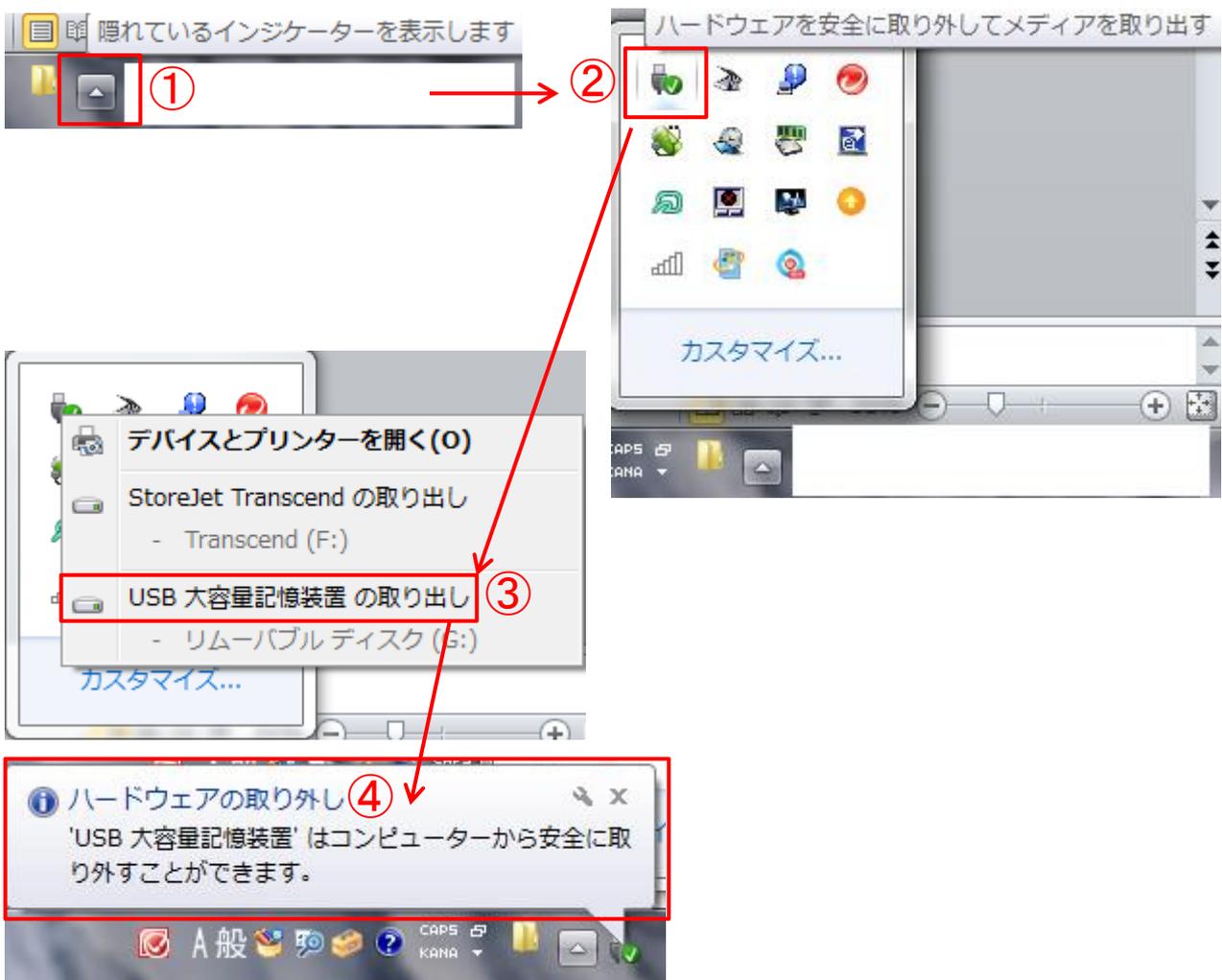
- ① ファイルを選択します。
- ② 「名前を付けて保存」を選択します。
- ③ 保存先に「リムーバブルディスク」を選択します。
- ④ 「ファイル名」を入力します。
- ⑤ 「保存」をクリックします。

(メモ)

[目次へ戻る](#)

## 2. メディアの安全な取り外し(ここでは、USB メモリで説明)

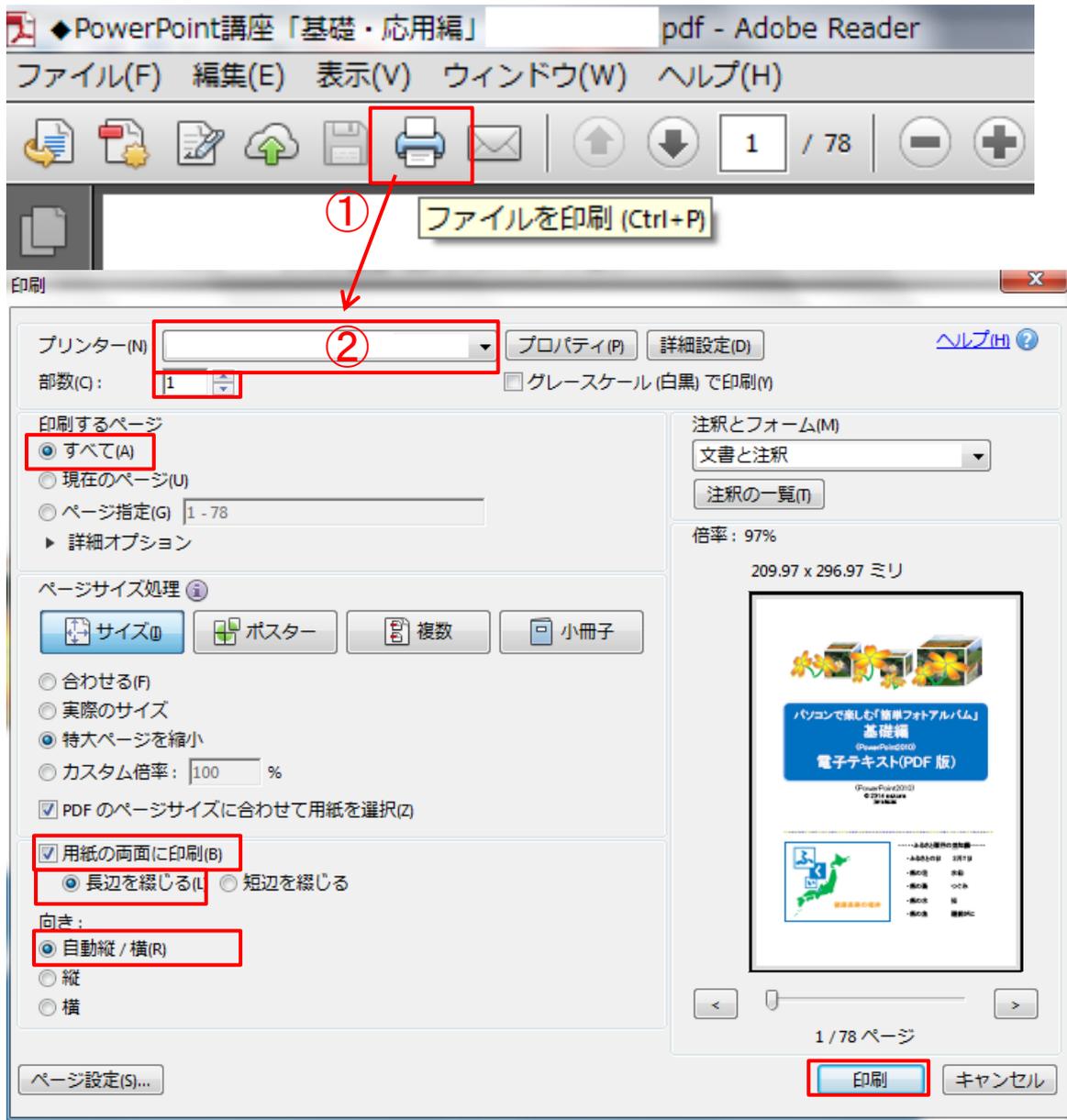
- ①画面のタスクバー「」ボタンをクリックします。
- ②表示されたカスタマイズのダイアログボックスから「**ハードウェア**」の記号を選択します。
- ③デバイスから「**USB 大容量記憶装置の取り出し**」をクリックします。
- ④「**ハードウェアの取り外し**」が表示されます。これで、メディア(USB メモリ)を安全に取り出すことができます。



[目次へ戻る](#)

## 第11章 印刷

### 1. PDF テキストの印刷



- ①「プリンター」マークをクリックします。
- ②「プリンター」の選択→「部数」の選択→「印刷するページ」の選択→「用紙の両面に印刷」を選択(両面印刷機能のあるプリンタの場合)→印刷の「向き」選択→「印刷」ボタンをクリックします。

[目次へ戻る](#)

## 第12章 パソコン用語の基礎知識(抜粋)



### 豆知識1

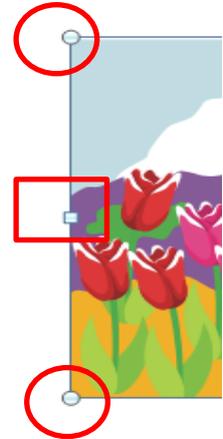
「ハンドルの形」について

○(ハンドル)

クリップアートのサイズを変更するとき、基本的には○(ハンドル)を使います。

□(ハンドル)

クリップアートの縦横比が崩れて見た目が悪くなる場合があります。



### 豆知識2

「テキストボックスのサイズ変更」

テキストボックスのサイズは、作成したあとから変更することが出来ます。クリップアートの重なり、行の折り返し位置テキストどおりに調整したいときはテキストボックスのサイズを変更します。

①テキストボックスを選択

②○や□(ハンドル)をポイントする。

③マウスポインターの形が☒のように変わったらドラッグする。



### 豆知識3

「描画ツール」①

テキストボックス内をクリックすると、カーソルが表示され、枠が点線で表示され、枠が点線(.....)で表示この状態のとき、文字を入力したり、一部の文字に書式を設定したりできます。

[目次へ戻る](#)

## 「描画ツール」②

テキストボックス内をクリックすると、カーソルが非表示になり、枠が実線(—)で表示されます。この状態のとき、テキストボックス内のすべての文字に書式を設定できます。



### 豆知識4

「描画ツール」の〈書式〉タブ

テキストボックスの選択がされていないときは〈書式〉タブは表示されません。

テキストボックスが選択されているとき、リボンに〈描画ツール〉の〈書式〉タブは表示されます。



### 用語豆知識5

「パワーポイント」

Power Point・・・直訳は「力点」

企画などを説明するときに、相手に企画内容の印象を強く与える「プレゼンテーションソフト」です。

文書、画像、動画などをスライド形式で表示する機能があります。



### 用語豆知識6

「キャプション」

caption・・・

見出し、表題の意。

写真や挿絵に添える説明文。

[目次へ戻る](#)



## 用語豆知識7

「Esc」キー

Esc (escape key) …

コマンドや実行中(編集中的数据)の操作取り消しなどの機能を担うキー。

メニュー画面に戻すときなどにも使用します。



## 用語豆知識8

「拡張子」

エクステンション (extension)

ファイル名の末尾に付けられたファイルの種類を識別する文字列です。

- プレゼンテーションファイル…「pptx」
- スライドショー…「ppsx」



## 用語豆知識9

「クリップアート」

cliparts…

描画、ビデオ、サウンド、写真、イラストなど既成のデータ。



## 用語豆知識 10

「IMG」(イメージ)

- **I**mage の略  
画像

[目次へ戻る](#)



## 用語豆知識11

PowerPoint で利用できるサウンド形式

Windows オーディオファイル.....**.wav**

ウィンドウズで標準的に使われている、音声データのファイル形式。

MIDI ファイル .....**.midi**

**M**usical **I**nstruments **D**igital **I**nterface の略

電子楽器同士でデータをやり取りするための標準方式を定めた規格。

MP3 オーディオファイル .....**.mp3**

**M**PEG Audio Layer **3**

デジタル化された音楽(音声)データを圧縮する技術の一つ。



## 用語豆知識12

Ctrl キー

**C**ontrol Key(コントロールキー).....

特殊キーの一つで、他のキーと組み合わせて特殊な動作を指示するのに使用します。

(メモ)

[目次へ戻る](#)

## 第13章 Windows の歴史

・1985年……Windows 1.0

～

・2000年……Windows Me

・2001年……Windows XP

・2003年……Windows 2003

・2007年……Windows VISTA

・2009年……Windows 7

・2012年……Windows 8

・2014年4月……Windows 8.1

・2015年7月……Windows10

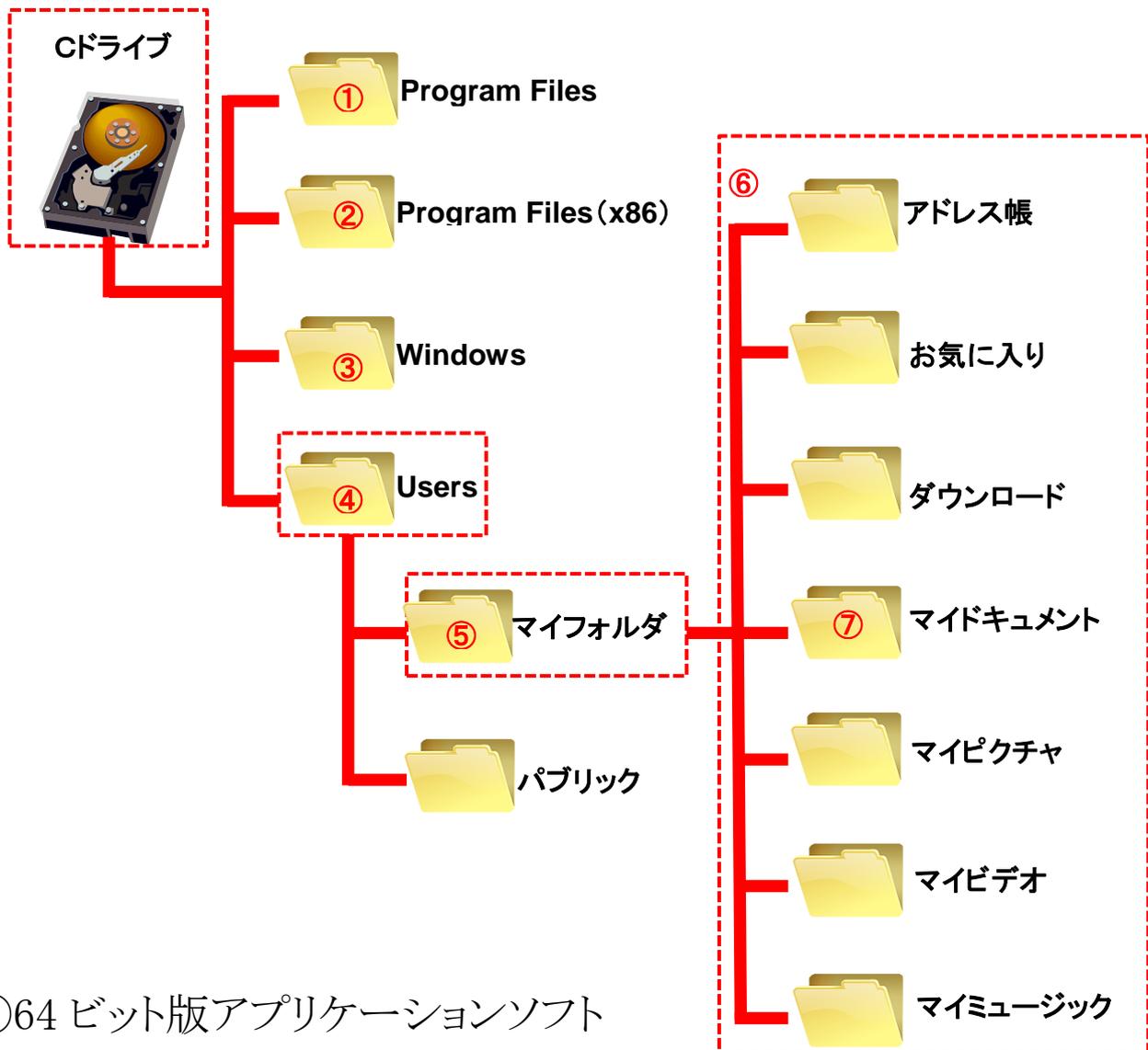
(メモ)

[目次へ戻る](#)

## 《付属資料》

### 1. ファイル管理とフォルダの階層管理

#### (1) Cドライブの階層構造



①64 ビット版アプリケーションソフト

②32 ビット版アプリケーションソフト

③Windows を動作させるシステムファイル

④ユーザ用フォルダ

⑤マイフォルダ

⑥マイフォルダの中に目的別にフォルダが分かれている。

⑦ドキュメントファイルはこのフォルダに保存されます。

[目次へ戻る](#)

## 2. スライド編集

### ※1枚目 タイトル

フォント・・・MSP ゴシック

フォントサイズ・・・44

フォントの色・・・緑

### ※1枚目～6枚目 キャプション

フォント・・・MSP 明朝

フォントサイズ・・・20

フォントの色・・・黒

### ※7枚目 撮影年月日、撮影場所、撮影・編集者

フォント・・・MSP ゴシック

フォントサイズ・・・20

フォントの色・・・緑

[目次へ戻る](#)

## おわりに

「フォトアルバムの作品づくり」いかがでしたか。プレゼンテーションを作成するとき、遊び心を取り入れることも大切です。ときには音楽や動画を入れることで、見る人の聴覚、視覚を刺激し脳の活性化にも繋がるとともに、印象に残る効果的なプレゼンテーションになります。

継続は力なり、今回の講座で学んだことを繰り返し復習することをお勧めします。

旅行など、楽しい思い出でのデジタル写真を PowerPoint の持つ多彩な機能を活かして、新しい作品づくりにチャレンジ「世界に一つ、あなただけの素晴らしいオリジナル作品」を作り、学びの花を咲かせましょう。

パソコン講座で学んだ知識を人に教えることは、自らのスキルアップにつながります。ぜひ、教えることにもチャレンジしていただき、共に「学ぶことの楽しさ」・「生きがい」・「人と人との触れ合い」を通して「学びの輪」、「人と人の和と輪」沢山の「虹の架け橋」を架けましょう。

電子テキストをPC画面に表示して復習、または新しい作品づくりの際にツールバーを右クリック、「ウインドウを左右に並べて表示」するなどしてご活用ください。

今後、このような講習会の機会があれば、ぜひ皆様に、またのご参加をいただき、さらなるスキルアップの一助になればとスタッフ一同、心からお待ちしております。

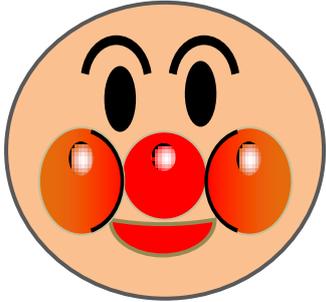
皆様のご健康とご多幸、ご活躍をお祈り申し上げます。

[はじめに戻る](#)

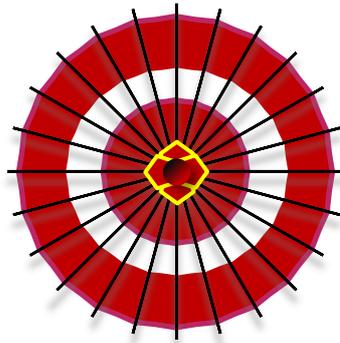
[目次へ戻る](#)

☆アプリケーションソフト「Word」、「Excel」、「PowerPoint」でこんなこともできます。学んで、作って、見て、楽しめる「新しい作品づくり」にチャレンジしましょう。

～作品例～



Word 図形で描画した「アンパンマン」



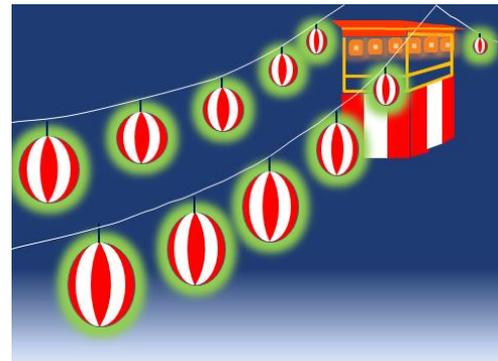
Word 図形で描画した「和傘」



Word 図形で描画した「和菓子」



Word 図形で描画した祭り「袴纏」



Word 図形で描画した夏祭り「提灯」

PowerPoint で楽しむフォトアルバム  
(PowerPoint2010 対応)  
マスターテキスト  
(PDF 版)

2013 年 7 月 初版  
2014 年 2 月 改訂版  
2016 年 1 月 改訂版

編著者 Sakura